



平成30年度版

社会福祉法人  
**兵庫県社会福祉事業団**



# ごあいさつ

県下の85歳以上の高齢者の数は、今後、40年間以上高い水準で推移する一方、人口減少の中で、単身世帯は増加しています。

我々、兵庫県社会福祉事業団は、入所者、通所者の高齢重度化への対応にあわせ、24時間の訪問サービスを展開するとともに、介護保険制度外のサービスを提供するなど、地域の高齢者との関わりを更に深めていく必要があります。

医療・福祉を幅広くカバーする法人の強みを活かし、地域の健康づくり、子育て支援、介護支援にも取り組みます。

西播磨病院では、「神経難病リハビリテーションセンター」を設置するとともに、中央病院での心臓リハビリテーション実施に向けた準備も進めます。

一方、「福祉」を志す人材の確保は急務であり、若い人、女性の活躍できる職場の環境を整えるとともに、高齢者の雇用の拡大、障害のある人の参画など幅広い人材の確保、介護ロボット等IT技術を活用した現場の省力化に努めます。さらに、将来に向けた福祉人材の確保にも取り組みます。

将来に亘って安定的にサービスが提供できる基盤作りを進めるとともに「くにうみヴィレッジ（仮称）」の建設など未来志向の取組にもチャレンジします。



医療・福祉はこれから元気な地域創生の主役です。

県・市町をはじめ、多くの方々と連携した取組を展開する中で、しっかりとその役割を果たしてまいります。

平成30年4月

社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団

理事長 山本嘉彦

## 兵庫県社会福祉事業団憲章

兵庫県社会福祉事業団は、自律ある社会福祉法人として、県とのパートナーシップのもと、福祉と医療に関する多様な機能を発揮して、誰もが“地域で支え合い、自分らしく生きる”ことができる社会の実現をめざし、着実かつ果敢にチャレンジするため、この憲章を定めます。

- 1 一人ひとりを尊重し、自らの意思と責任でその人らしい生き方ができるよう支援します
- 1 総合的な地域ケアのしくみを築き、福祉文化の創造をめざします
- 1 ニーズを敏感にとらえ、先駆的な実践により社会に貢献します
- 1 福祉の心と高い専門性を育み、働きがいのある職場をつくります
- 1 公正・効率的な組織運営と安定した経営基盤を確立します

## 兵庫県社会福祉事業団職員倫理綱領

私たちは、利用者一人ひとりが自分らしく自立した人生を歩めるよう、全力で質の高いサービスを提供します。

ここに、その責任と専門的役割を深く自覚し、ともに学び、ともに生きる姿勢で、公正かつ適切な支援と組織運営を行うための基本的な行動規範として「職員倫理綱領」を定めます。

- 1 人権の擁護  
私たちは、利用者一人ひとりをかけがえのない存在として大切にします
- 1 利用者本位の支援  
私たちは、良きパートナーとして、笑顔と思いやりのあるチームケアにより、最善のサービスを提供します
- 1 自己点検と改善  
私たちは、日々のサービスを検証し、不服や苦情を真摯に受け止め、常に業務の改善に生かします
- 1 地域との協働  
私たちは、持てる知識や技術を活かし、地域で支え合う仕組みを、ともに創ります
- 1 課題への挑戦  
私たちは、ニーズを敏感にとらえ、常に挑戦者として、新たな課題の発見と解決に意欲的に取り組みます
- 1 専門性の向上  
私たちは、日々研鑽し、切磋琢磨してサービスの質の向上に努めます
- 1 活気ある職場づくり  
私たちは、厳しき中にも、活気があり、働きがいのある職場づくりに取り組みます
- 1 公正な事業活動  
私たちは、法令等を順守するとともに、公正・効率的な事業活動を行います

# 兵庫県社会福祉事業団のあらまし

性 格	社会福祉施設を効率的、効果的に管理運営するために設立された社会福祉法人です。
目 的	多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が、個人の尊厳を保持しつつ、自立した生活を地域社会において営むことができるよう支援するとともに、兵庫県及び兵庫県内各市町との密接な連携の下、広く県民福祉の向上と増進に寄与することを目的としています。
設 立	昭和39年7月1日
事業内容	県下66か所で96施設を運営しています。（平成30年4月1日現在）



## シンボルマーク

ひょうごの「ひ」を図案化したもので大空に羽ばたく鳩の姿と円を基調に描き、事業団の活躍と発展を表しています。

## 概 要

理事長あいさつ、事業団倫理綱領、事業団憲章	1
目次・事業団あらまし、シンボルマーク説明	2
平成30年度事業計画	3
事業団運営施設一覧	7
平成30年度当初予算	9
組織図	10
職員現員表	11

## ■総合リハビリテーションセンター

総合リハビリテーションセンター	12
中央病院	13
福祉のまちづくり研究所	15
職業能力開発施設	17
あけばのの家	18
自立生活訓練センター	19
おおぞらのいえ	20
障害者スポーツ交流館	21
のぞみの家・医務室（診療所）	22
万寿の家	23
地域ケア・リハビリテーション支援センター	24

## ■西播磨総合リハビリテーションセンター

西播磨総合リハビリテーションセンター	25
西播磨病院	26
研修交流センター	28
ふれあいスポーツ交流館	29

## ■障害児者施設

児童福祉サービス等・障害福祉サービス等（説明）	30
小野起生園	31
小野福祉工場	32
出石精和園	33
五色精光園	35
赤穂精華園	37
丹南精明園	39
三木精愛園	40
ひまわりの森	41

## ■児童施設

清水が丘学園	42
こども発達支援センター	43

## ■高齢者施設

高齢福祉サービス等（説明）	44
朝陽ヶ丘荘	45
たじま荘	46
ことぶき苑	47
あわじ荘	48
丹寿荘	49
くにうみの里	50
洲本市五色健康福祉総合センター	51

## ■その他施設

立雲の郷	53
浜坂温泉保養荘	54

# 平成30年度事業計画

## 1 利用者本位のサービス提供

### 1. 高齢者施設における利用者の重度化に対応します

- (1)「誤嚥性肺炎ゼロプロジェクトチーム」の設置  
施設内多職種連携によるプロジェクトチームによる口腔ケアを実践

#### (2)認知症ケアの充実

コミュニケーションロボットを活用した支援  
(万寿の家、たじま荘)



コミュニケーションロボット

#### (3)「看取り介護」の充実・推進

各施設の看取り介護の実践報告会の実施

#### (4)個別ケアの推進

「ユニットケア推進チーム」による実践(たじま荘)

#### (5)排泄コントロールの推進

万寿の家	○排泄に関する公開セミナーの開催 ○排泄に適した姿勢保持のための環境整備
------	---

#### (6)デイサービスの充実

丹寿荘 デイ	機能訓練の一環として「買い物リハ」の実施
五色デイ	ハンドマッサージやアロマオイルを使った足浴

### 2. 障害者施設における利用者の高齢・重度化に対応します

#### (1)口腔ケアの実践

五色精光園において「簡単口腔ケア週2回法」など「口腔ケア3技法」を先駆的に実践し、成果を評価したうえで、各施設で展開

#### (2)「看取り介護」への取組

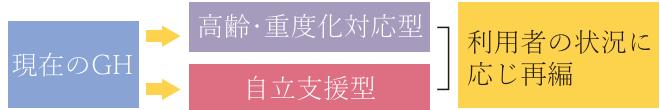
「看取り」の推進に関するガイドライン(指針)の作成

#### (3)事故や怪我の防止

転倒防止のための「レクリエーションプログラム」の推進(丹南精明園)

### (4)障害者グループホームの再編

#### \*再編のイメージ



#### ○サテライト型グループホームの拡充

3年目の利用者を一般住居へ

赤穂精華園サテライト利用者2名の内1名を一般住宅へ

出石精和園サテライト利用者1名を5月末に一般住宅へ



#### (5)障害者施設と高齢者施設の連携強化

障害者施設入所者のうち、高齢となり、希望される方を高齢施設で受け入れる



### 3. 障害児入所施設の制度改正に対応します

- ①障害児施設として維持、②障害者施設への転換、  
③障害児と障害者の併設のいずれかの方針を平成30年早期に決定する

### 4. 職員の行動変容を促す「あったかサポート実践運動」に取り組みます

「あんしん運転運動」を追加

### 5. 利用者個別支援の実践を進めます

#### (1)障害者施設の「支援の魅力」発表大会の開催

#### (2)高齢者施設の「夢を叶えるプロジェクト」発表大会の開催

### 6. 障害者の自立支援を推進します

#### (1)自立生活訓練センターの取組

○障害者自動車運転相談  
センターの開設

○障害者スポーツアスリート  
育成プログラムの開発・実践

○歩行支援型ロボット機器によるリハビリ訓練の導入

#### (2)のぞみの家の取組

○神戸市認定就労訓練事業の開設



自動車訓練場

## 7. 障害者雇用を推進します

### (1) 職業能力開発施設の取組

- ICT(情報通信技術)等を活用した就労の促進
- 目標 発達障害者 5 名  
高次脳機能障害者 5 名



- 生活支援にかかる資格取得を目的とした講座開設

目標 知的障害者 10 名

### (2) ひまわりラボ・プロジェクトの推進



レーザーカッター

### (3) 就労継続支援B型事業における新規作業の開拓

ひまわりの森	利用者送迎ルート上の高齢者世帯 10軒程度に 1週間に 1回訪問し高齢者の安否確認とパンのカタログ販売
--------	---



「ひまわりの森」

## 8. 「ユニバーサル社会」実現に向けた取組を進めます

### (1) 「次世代型モデル空間(仮称)」の開設



### (2) 小児筋電義手の普及・啓発

総貸出数 51件



筋電義手

### (3) ふれあいスポーツ交流館

プールでの障害者カヌー体験事業



## (4) 職場での「手話研修」を実施

- 手話での自己紹介ができる目的に基づき研修を実施
- 窓口での応対手話ができる職員の発掘と育成

## 2 地域で支え合う仕組みづくり

### 1. 定期巡回・随時対応訪問介護看護事業を開始します

開始時期	施設名
H30年7月	ことぶき苑、洲本市五色健康福祉総合センター
H30年10月	朝陽ヶ丘荘、丹寿荘



### 2. 介護保険対象外サービスを展開し、地域から頼られる施設を目指します

たじま荘	店が遠く買い物に行く機会の少ない利用者に対して、サービス利用時の送迎の際に店に寄り買い物に付き添う
------	---



### 3. 県政150周年記念シンポジウムを開催します

テーマ	対超高齢社会戦略(仮称) ～最新テクノロジーを駆使して～
内 容	シンポジウム、パネル展等
場 所	総合リハビリテーションセンター
時 期	平成30年9月(予定)



### 4. 「とらふす道場」の運動訓練機器を更新します

### 5. 浜坂温泉保養荘の「感謝デー」を実施します

- 「温泉入浴指導員資格」を取得し、より効果的な入浴指導を実施



### 6. 「持ち上げない介護」推進プロジェクトを実施します

モデル施設として、「万寿の家」、「くにうみの里」など県内3~5施設を認定予定

### 7. 「清水が丘学園」で、公認心理師養成課程の大学院からの実習生を受け入れます

### 3 医療と福祉の連携による事業推進

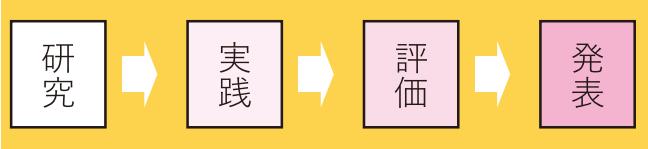
- 中央病院において「心臓リハビリテーション」実施に向けた準備を進めます
- 西播磨病院において「神経難病リハビリテーションセンター」を設置します  
設置時期 平成30年9月
- 「福祉のまちづくり研究所」において「本当に役立つもの」の研究・開発を推進します
  - ロボットテクノロジーミッション
  - 居住支援ミッション
  - 移動支援ミッション
- 「こども発達支援センター」の活動を強化します  
○診療部門の体制強化  
　　アウトリーチの充実  
○出張発達健康相談の実施
- 発達障害児等への支援実践・研究をします



スロープ降下実験

赤穂精華園 「マカトン法とマカトンサイン」の研究・実践

- 「栄養管理研究チーム」が発足します  
大学や病院等と連携し研究精度を上げる



### 4 働きやすい職場づくりと人材の確保・育成

- 新たな雇用・人事制度を実施します  
「同一労働同一賃金」及び「役割」を考慮した新たな制度を実施
- 定期検診に乳がん・子宮がん検診を追加します
- 企業主導型保育事業を活用し、子育て世代を支援します
- 介護ロボットの導入により、安全で働きやすい職場づくりを推進します



- (1)高齢者施設の記録効率化のためのソフト「絆」のタブレットを導入
- (2)利用者の高齢化に対応して高齢者施設に見守りセンサーを増設

- 「立雲の郷訪問看護ステーション」に「訪問看護システムソフト」を導入

- 都市部からの移住促進による人材確保を進めます

丹波圏域

県民局と連携した福祉人材確保推進会議を開催し、「移住・仕事相談会」を実施

- 「介護助手」を導入します

元気高齢者や障害のある人の活躍の場を確保



- 外国人技能実習生の受入準備を進めます

平成31年度中に、宿舎の確保、マニュアルの作成等、実習生受け入れのための準備を進める

- 新規高等学校卒業者の通信制福祉系大学進学のための修学資金貸与制度を実施します

貸与額	一人あたり最大 1,041 千円
免除	貸与相当期間と同期間勤務した場合は返還を免除します

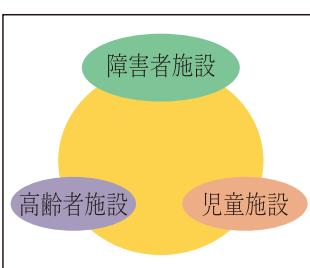
- 介護福祉士実務者研修会を開催します

場所	兵庫県社会福祉事業団会議室
定員	24名／1回
回数	年3回



- 社会福祉士受験資格取得のための修学資金貸与制度を創設します

- 事業団の「強み」を活かして、施設の「支援力」の向上を図ります



○障害者施設の職員と高齢者施設に派遣する現任訓練を実施

○児童関係職員の資質向上に向けた実践研修・交流会の開催

○国立のぞみの園「行動障害コース」の受講

- 将来に向けた福祉人材の確保に取り組みます

○地域の小中学生・高校生を対象にした施設見学を実施

○「赤穂精華園」において関西福祉大学の「サテライトゼミ」を開催

## 5 経営基盤の強化と安定運営

1. 新経営10か年計画「第3期実施計画」の評価・検証による総括を行い、新たな経営戦略を策定します



2. ガバナンスを充実します

(1) 効果的・効率的な法人運営経営管理の推進

全体運営会議	原則毎月
事務局運営会議	原則毎週水曜日

(2) 事業目標・経営管理

明快な施設運営方針のもと、達成のための目標管理を実践

(3) 財務規律の強化

経営収支会議	月1回ほか適宜開催
資金運用委員会	年4回
会計監査人監査	通年

(4) リスク管理の取組

- 「あんしん運動」の展開
- 自然災害に対する危機レベルと職員配備体制の見直し
- 虐待防止に向けた取組の強化

3. 職員の「経営参加意識」を高めます

(1) 事業部門別推進会議の開催

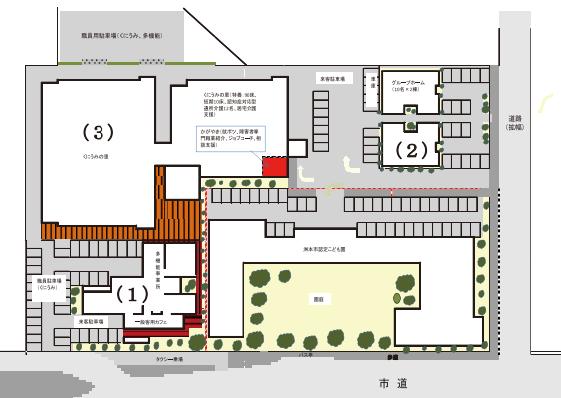
障害福祉事業部門会議
高齢福祉事業部門会議

(2) 職員提案の実施

(3) 理事長懇談会の実施



4. 「くにうみヴィレッジ(仮称)」建設を進めます



(1) 多機能型事業所整備

パン工房、カフェなど障害者の就労の場を整備

(2) グループホームの整備

利用者の高齢・重度化に対応した障害者グループホーム

(3) 既に整備した特別養護老人ホーム「くにうみの里」

で先行事業を展開

○くにうみカフェ(認知症カフェ)

○「くにうみ音楽祭」「くにうみ美術館」

○「寺小屋くにうみ」 ○「介護技術勉強会」

○「おもちゃライブラリーくにうみ」

5. 特別養護老人ホーム「万寿の家」を移転新築します

○入所定員 100人

○平成31年 建設

○平成32年 開設



6. 「出石精和園成人寮」を改築します



完全個室化し、強度行動障害や重度・高齢化に対応したユニットを整備し、先進的な支援を実施

7. 「赤穂精華園」やまびこ寮をオープンします

全面建替工事に合わせて

名称を「やまびこ寮」に改め、快適な環境のもとでのうるおいのある生活の実現

とより一層の就労支援・地域移行の促進を図る



8. 「おいしい食事を食べていただくプロジェクト」を推進します

利用者ニーズに沿った給食を

安定的に提供できるよう、プロジェクトチームで今後の提供方法を検討する



# 兵庫県社会福祉事業団 運営施設一覧

施設名	開設年月日	所在地	経営形態	頁数	
<b>総合リハビリテーションセンター</b>					
中央病院	S44.10.1	神戸市西区曙町	兵庫県指定管理	13	
救護施設	のぞみの家	自主経営	22		
特別養護老人ホーム	万寿の家		23		
職業能力開発施設		兵庫県指定管理	17		
多機能型事業所	あけぼのの家	自主経営	18		
障害者支援施設	自立生活訓練センター		19		
障害児入所施設	おおぞらのいえ	兵庫県指定管理	20		
障害者スポーツ交流館			21		
福祉のまちづくり研究所			15		
地域ケア・リハビリテーション支援センター		自主経営	24		
<b>西播磨総合リハビリテーションセンター</b>					
西播磨病院	H18.7.1	たつの市新宮町光都	兵庫県指定管理	26	
研修交流センター	H18.7.1			28	
ふれあいスポーツ交流館	H17.4.1			29	
<b>児童心理治療施設</b>					
清水が丘学園	S50.5.1	明石市魚住町清水	兵庫県指定管理	42	
こども発達支援センター	H24.4.1	明石市魚住町清水	兵庫県指定管理	43	
<b>洲本市五色健康福祉総合センター</b>					
五色・サルビアホール（特別養護老人ホーム）	H21.4.1	洲本市五色町 都志大日	洲本市 指定管理	51	
五色グループホーム	H21.4.1				
五色生活支援ハウス	H21.4.1	洲本市五色町広石上	自主経営	52	
グループホームひろいしの里	H20.5.1				
シルバーサポートのじま	H26.10.6				
<b>特別養護老人ホーム（総合リハ・洲本市五色健康福祉総合センター内施設を除く）</b>					
朝陽ヶ丘荘	S47.8.1	佐用郡佐用町平福	自主経営	45	
たじま荘	S49.5.1	豊岡市日高町十戸		46	
あわじ荘	S49.10.1	淡路市野島		48	
シルバーサポートのじま	H26.10.6				
丹寿荘	S51.5.1	丹波市市島町上竹田		49	
グループホーム 村いちばんの元気者	H19.9.1				
くにうみの里	H28.11.1	洲本市下加茂		50	
<b>養護老人ホーム</b>					
ことぶき苑	H21.4.1	豊岡市日高町祢布	自主経営	47	
<b>立雲の郷</b>					
とらふす道場（健康プラザ）	H20.5.24	朝来市和田山町竹田	自主経営	53	
グループホームたけだ遊友館	H20.4.1				
<b>障害者更生センター</b>					
浜坂温泉保養荘	S58.12.1	美方郡新温泉町浜坂	自主経営	54	

施設名	開設年月日	所在地	経営形態	頁数
<b>障害児入所施設・障害者支援施設・障害福祉サービス等（総合リハ内施設を除く）</b>				
小野起生園	H10. 7. 1	小野市新部町1丁通		31
小野福祉工場	H10. 7. 1	小野市新部町1丁通		32
出石精和園	児童寮 成人寮 第2成人寮 ひまわりの森 村岡プランチ RakuRaku	S41.10. 1 S52. 5. 1 H12. 6. 1 H22. 4. 1 H22. 4. 1 H24. 4. 1	豊岡市出石町宮内 豊岡市出石町荒木 豊岡市出石町宮内 美方郡香美町香住区森 美方郡香美町村岡村岡 豊岡市出石町町分	33 41 33
五色精光園	児童寮 成人寮 かがやき事業所 あゆみの部屋事業所 コスモス事業所	S45. 4. 1 S53. 8. 1 H20. 4. 1 H21. 4. 1 H21. 4. 1	洲本市五色町下堺 洲本市五色町広石北 洲本市五色町都志大日 洲本市五色町鮎原小山田 洲本市池内	35
赤穂精華園	児童寮 成人寮 やまびこ寮 有年事業所	S46.11. 1 S46.11. 1 S49. 4. 1 H19. 4. 1	赤穂市大津	37
丹南精明園		S54. 6. 1	篠山市西古佐	39
三木精愛園		S57. 8. 1	三木市緑が丘町本町	40

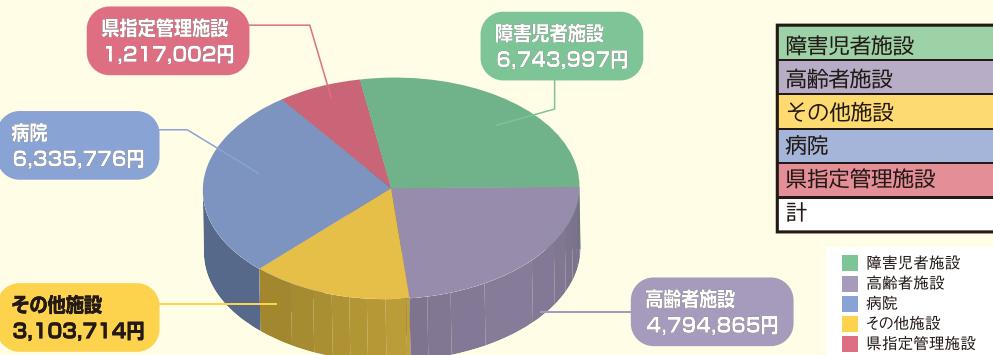
施設名	定員	開設年月日	所在地	経営形態
<b>共同生活援助事業（★は主たる事業所）</b>				
小野起生園	サンリット小野 サンリット起生	8 8	H25. 9. 1 H25.12. 1	小野市黒川町 小野市黒川町
出石精和園	こぶし荘（定員7名の内サテライト1名含む） いずし野 ★ クレパス あじさい 和（なごみ） エイコーン ドリームハイツイズシ ★ レジデンスカスミA レジデンスカスミB レジデンスカスミC	7 6 10 7 4 6 6 5 5 5	H 7. 4. 1 H15.10. 1 H16.10. 1 H17.10. 1 H18.10. 1 H20. 4. 1 H22. 2. 1 H21. 7. 1 H21. 7. 1 H24. 4. 1	豊岡市出石町町分 豊岡市出石町東條 豊岡市日高町浅倉 豊岡市出石町町分 豊岡市出石町宮内 朝来市和田山町土田 豊岡市出石町町分 美方郡香美町香住区若松 美方郡香美町香住区若松 美方郡香美町香住区若松
五色精光園	あおぞら ほほえみ スイートピーI スイートピーII マーガレットI マーガレットII マーガレットIII ★ かがやき	5 4 9 8 6 6 4 10	H16.10. 1 H17. 4. 1 H17.12. 1 H17.12. 1 H18. 4. 1 H18. 4. 1 H18. 4. 1 H20. 4. 1	洲本市五色町広石中 洲本市中川原町市原 洲本市五色町都志万歳 洲本市五色町都志万歳 洲本市五色町都志万歳 洲本市五色町都志万歳 洲本市五色町都志万歳 洲本市五色町都志大日
赤穂精華園	はあと いちご きぼう みかん ともだち ★ とまと（定員7名の内サテライト2名含む） ひかり ひびき ★ ほのか あかほ	4 3 3 3 5 7 4 4 20 8	H15. 4. 1 H15.10. 1 H16. 4. 1 H16. 4. 1 H16.10. 1 H17. 4. 1 H17.12. 1 H18. 4. 1 H19. 4. 1 H22.11. 1	赤穂市加里屋 赤穂市塩屋 赤穂市新田居村 赤穂市塩屋 赤穂市加里屋 赤穂市加里屋上町 赤穂市塩屋 赤穂市塩屋 赤穂市有年檜原 赤穂市大津
丹南精明園	ハッピー そら ゆめ ★ にじ だいち ピース ホープ	5 5 4 10 10 4 4	H15.10. 1 H17.10. 1 H17.10. 1 H20. 5. 1 H20. 5. 1 H21.10. 1 H24. 5. 1	篠山市東岡屋 篠山市住吉台 篠山市吳服町 篠山市中野 篠山市中野 篠山市東吹 篠山市東吹
三木精愛園	★ ひまわりの家 えんどう豆の家 そら豆の家 ピーナッツの家 ココナッツの家 うぐいす豆の家	4 4 4 4 4 4	H17. 4. 1 H17.10. 1 H18. 4. 1 H18. 6. 1 H20.11. 1 H21.10. 1	三木市緑が丘町中 三木市緑が丘町東 三木市緑が丘町中 三木市緑が丘町本町 三木市緑が丘町東 三木市緑が丘町西

# 平成30年度 当初予算

(単位：千円)

収 入		支 出	
勘定科目	予算額	勘定科目	予算額
介護保険事業収入	4,195,606	人件費支出	11,781,303
老人福祉事業収入	113,089	事業費支出	3,630,925
児童福祉事業収入	186,983	事務費支出	2,165,774
障害福祉サービス等事業収入	5,367,681	就労支援事業支出	326,433
生活保護事業収入	325,239	利用者負担軽減額	10,307
医療事業収入	5,903,229	支払利息支出	8,466
指定管理料収入	1,233,831	その他の支出	10,294
受託事業等収入	413,895	流動資産評価損等による資金減少額	3,000
経常経費補助金収入	589,345		
経常経費寄附金収入	3,401		
義肢装具製作等収入	12,691		
自動車訓練収入	3,024		
保育料収入	5,220		
能開収入	837		
特許権実施料収入	0		
保養所収入	145,492		
参加費収入	40,730		
過年度収入	28		
共通経費収入	0		
その他の収入	35,869		
借入金利息補助金収入	0		
受取利息配当金収入	7,188		
就労支援事業収入	334,675		
流動資産評価益等による資金増加額	0		
<b>事業活動収入計</b>	<b>18,918,053</b>	<b>事業活動支出計</b>	<b>17,936,502</b>
施設整備等補助金収入	611,070	設備資金借入金元金償還支出	63,304
設備資金借入金収入	1,060,000	固定資産取得支出	3,250,392
		固定資産除却・廃棄支出	0
		ファイナンス・リース債務の返済支出	21,492
<b>施設整備等収入計</b>	<b>1,671,070</b>	<b>施設整備等支出計</b>	<b>3,335,188</b>
積立資産取崩収入	1,530,105	長期貸付金支出	10,534
		積立資産支出	718,849
		その他の活動による支出	54,684
<b>その他の活動収入計</b>	<b>1,530,105</b>	<b>その他の活動支出計</b>	<b>784,067</b>
前期末支払資金残高	76,126	予備費支出	50,000
<b>収入計</b>	<b>22,195,354</b>	<b>支出計</b>	<b>22,105,757</b>

## 平成30年度当初予算（収入内訳）



(単位：千円)

障害児者施設	6,743,997
高齢者施設	4,794,865
その他施設	3,103,714
病院	6,335,776
県指定管理施設	1,217,002
<b>計</b>	<b>22,195,354</b>

- 障害児者施設
- 高齢者施設
- 病院
- その他施設
- 県指定管理施設

## 平成30年度 組織図

# 兵庫県 社会福祉事業団

平成30年4月1日現在





# 総合リハビリテーションセンター

リハビリテーションにおける  
県域の中核施設

〒651-2181 神戸市西区曙町1070

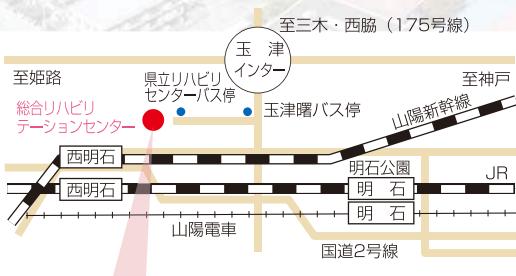
TEL 078-927-2727(代) FAX 078-928-7590

E-mail info\_riha@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/rihacenter/>

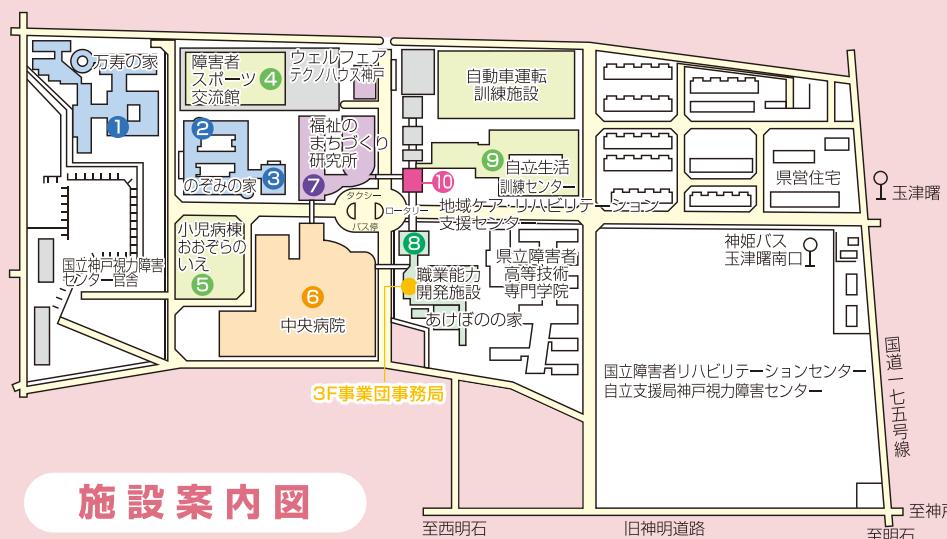


## 総合リハビリテーションセンターの運営理念

- 1 リハビリテーションにおける県域の中核施設をめざすこと
- 2 高度で専門的なリハビリテーションを中心とした保健・医療・福祉の総合的なサービスを提供し、障害者等の全人間的復権をめざすこと
- 3 専門的な研究・研修機能を充実し、情報提供及び人材養成を行うなど先導的役割を果たすこと



JR「西明石」駅から車で5分、徒歩25分  
JR「明石」駅からバスで10分  
第2神明道路玉津I.Cから南へ約2km



## 施設案内図



⑦ 福祉のまちづくり研究所



⑧ 職業能力開発施設・あけぼのの家



① 万寿の家



③ 医務室(診療所)



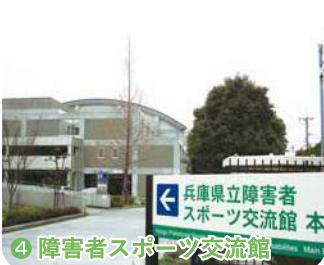
⑤ 小児病棟・おおぞらのいえ



⑨ 自立生活訓練センター



② のぞみの家



④ 障害者スポーツ交流館



⑥ 中央病院



⑩ 地域ケア・リハビリテーション支援センター

# 中央病院

リハビリテーションにおける  
兵庫県域の中核病院

病床数

一般病床 330床

脳血管障害など回復期リハビリ病棟	100床
脳卒中・神経難病など	50床
切断・脊髄損傷、泌尿器科疾患など	50床
骨関節疾患・脊椎疾患など	100床
小児整形疾患など	30床

診療科目

内科・循環器内科・神経内科・整形外科・リウマチ科・  
小児科・神経小児科・小児精神科・泌尿器科・眼科・  
リハビリテーション科・放射線科・麻酔科・歯科

〒651-2181 神戸市西区曙町1070

(総合リハビリテーションセンター内) E-mail info\_hp@hwc.or.jp

TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-9203

<http://www.hwc.or.jp/hospital/>



アクセスは12ページをご覧下さい



## 安全で質の高い先導的なりハビリ医療

兵庫県におけるリハビリテーション医療の中核病院として、地域で対応困難な重度の障害者を対象に高度で専門的かつ総合的なリハビリテーション医療を提供しています。

リハビリテーション医療の経験豊かな内科・神経内科・整形外科等の専門医、理学・作業療法士及び言語聴覚士等の専門職員が一体となったチームアプローチによる医療が特色です。

### さまざまなりハビリに対応した設備

各病棟に電動スリークランクギャジベッドを採用し、脊髄損傷患者に対応した病棟の居室、浴室・トイレにはリフターを設置しています。また、充実したリハビリができるよう、広大なアトリウムからなる理学療法室、日常生活に不可欠な設備が整った作業療法室、リラックスしてコミュニケーションの取りやすい個室のある言語聴覚療法室、骨関節疾患術後の歩行練習などをを行う室内温水プール、屋外での歩行練習や坂道・階段の昇降練習などを行う屋外練習場など、さまざまな設備を整えています。



▲リフター



▲運動療法アトリウム



▲屋外リハビリ広場

### 最先端ロボット機器を用いたリハビリ

福祉のまちづくり研究所のロボットリハビリテーションセンターと連携し、ロボットテクノロジーを活用したリハビリの研究・開発・実践を行っています。筋肉の信号でハンドを動かすことができる電動の義手（筋電義手）、コンピュータ制御の高機能な義足、下肢に装着して歩行再建支援を行うロボットなど、人間装着型の最先端ロボット機器を用いたリハビリを行うとともに、新たなリハビリ・生活支援のためのロボット機器の研究・開発に取り組んでいます。



▲筋電義手の訓練

### 子どもの睡眠障害や整形疾患への対応

子どもの睡眠と発達医療センターでは、子どもの脳の発育・発達に影響を及ぼし、意欲・学力低下を招く乳・幼児期の睡眠障害に対して、ご本人・ご家族・そして専門のスタッフで連携して問題の解決に取り組み、ひいてはその予防を目的としています。また、子どもの発達障害の診断や療育も行っています。

小児整形では、さまざまな小児の整形疾患に対する診察・治療を行っています。院内各部署と連携して、積極的なリハビリテーションに取り組み、子どもたちの自立訓練につなげています。



▲高照度光治療



▲小児リハビリテーション室

看護師  
岡村奈生子

### 職員 Voice



中央病院には在宅・社会復帰を目指す患者さんが多く入院しています。看護師は、日常生活がリハビリテーションの場であると捉え、常に退院後の生活を見据えたケアを提供しています。患者さん、ご家族が安心して退院後の生活を送れるように、多職種が協働し、チームでの関わりを行っています。患者さんに寄り添うことを忘れずに、心身ともにサポートをしていきたいと思っています。

## 地域の関係機関との連携及び患者サービスの向上

地域医療連携室では、患者が安心して医療を受けられるよう、地域の医療機関や関係機関との効率的な連携を図ります。

後方支援である医療福祉相談室では、病院利用者やそのご家族が入院から退院まで、さらにその後の生活上の解決しなければならないさまざまな問題に関して、医療ソーシャルワーカーや退院支援看護師が相談を受け、専門的立場から支援を行います。

地域の関係機関との連携▶



## 脳血管疾患及び頭部外傷患者並びに脊髄損傷等の重度障害者へのリハビリテーション医療

脳血管疾患・頭部外傷・脊髄疾患・神経疾患などによって引き起こされる麻痺や言語障害を中心とした「機能障害」、日常生活動作における「能力障害」、さらには住まいや環境に関する社会復帰を妨げている「社会的不利」の状況に対応して、段階的にリハビリテーション治療プログラムを作り、種々の専門職からなるチームアプローチ及び病院内外の多くの部門との連携を行い、社会復帰に向けた治療を行います。



## 人工関節置換術等の手術医療

変形性股関節症や膝関節症などに対する人工関節手術、リウマチの患者に対する関節手術や人工関節手術、靭帯損傷などのスポーツ傷害に対する手術、頸椎や腰椎などの脊椎疾患に対する手術を行っています。

また、平成28年11月からは「人工関節センター」を設置し、膝や股関節の疾患に対する人工関節置換術とそれに対応した効果的なリハビリテーションを、患者ニーズに応じて積極的に推進しています。



## 神経難病等への対応

パーキンソン病や重症筋無力症などの神経難病、アルツハイマー病やその他の認知症などの神経変性疾患、ギラン・バレー症候群や慢性炎症性脱髓性多発根神経炎などの末梢神経疾患に対し、神経筋生検などの病理学的検査、脳波・誘発筋電図・誘発脳波などの神経生理学的検査、CTやMRIなどの画像検査を実施し、診断精度の向上と治療・リハビリテーション方法の改善に取り組んでいます。



## 高次脳機能障害のリハビリテーション

頭部外傷の後遺症などによる高次脳機能障害に対し、作業療法士及び言語聴覚士によるリハビリテーション、心理判定員による経過観察評価とリハビリテーション等を行うとともに、総合リハビリテーションセンター内の社会・職業リハビリテーションとも連携し、在宅復帰に向けた支援を行っています。



## 患者向け教室

糖尿病に関する「生活習慣病を学ぼう会」、関節リウマチに関する「リウマチ教室」及び「脊髄損傷者の性機能に関する講習会」を主に入院患者を対象として実施しています。



## 泌尿器疾患への対応

脳卒中や脊髄損傷などの神経疾患に伴う排尿障害や性機能障害に対する診療・相談などを行っています。また、女性の尿漏れや排尿障害、膀胱脱などに対する専門外来として、女性排尿ケア外来を行っています。

## 音楽療法

脳卒中などの後遺症やパーキンソン病などに対して、音楽療法士による楽器演奏や歌唱を通じた注意障害の改善、手指や呼吸機能の維持、歩行時のリズム調整等の訓練を行っています。



## 小児リハビリテーション

小児特有の先天性内反足、先天性股関節脱臼、骨形成不全症などの骨系統疾患、脳性麻痺、ポリオ後遺症、二分脊椎や外傷後の脳・脊髄に起因した麻痺に関する疾患等の診療を行っています。

また、小児専用の訓練室を設け、粗大運動、日常生活、学習活動などの発達を支援するとともに、言語発達の促進や摂食・嚥下機能の向上を目的とした訓練、発達検査や知能検査などの心理検査も行っています。



# 福祉のまちづくり研究所

## ロボットリハビリテーションセンター

ユニバーサル社会実現のために

※「ロボットリハビリ」は社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団の登録商標です。

〒651-2181 神戸市西区曙町1070  
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727(代表)

<http://www.assistech.hwc.or.jp/>



ロボットリハビリテーションセンター・研究部門

FAX 078-925-9284

E-mail info00@assistech.or.jp

展示ホール

FAX 078-927-2752

研修部門

FAX 078-925-4657

E-mail kensyu@hwc.or.jp

アクセスは12ページをご覧下さい

開発指導員  
伊藤有希

### 職員 Voice

福祉用具は、今の高齢社会において、特別な人のための特別なものではなく身近なものです。福祉用具展示ホールでは、「こんな用具がありますよ」「このように使えますよ」とお伝えすることで、誰もが安全・安心・快適に生活できることを目指しています。一人ひとりの「こんな生活を送りたい」という想いに寄り添い、職員一丸となってお手伝いしています!



### 新たなる技術で未来を切り拓く

福祉のまちづくり研究所では、高齢者・障害者、医療福祉職のニーズを踏まえ、リハビリロボット機器の研究開発から製品化された介護ロボットの普及推進まで、これから時代の要請に応えられる拠点づくりをすすめています。また、高齢者や障害者の生活を支える人材の育成、展示・相談・情報提供を通じた福祉用具の普及にも積極的に取り組んでまいります。

### ロボットリハビリテーションセンター

総合リハビリテーションセンター内にある立地環境を活かし、医療施設や高齢者施設、障害者支援施設等の利用者の方や医療福祉職のニーズに基づいた介護リハビリロボットの研究開発をすすめています。現場で、より実用的に使える機器の開発を目指し、メーカー・大学、地域の医療福祉機関との共同研究もすすめています。また、補装具製作施設として、補装具の製作・修理も行っています。



▲筋電義手と握手



▲開発中のバーチャル筋電義手訓練装置



▲筋力計測スクリーニング (Body-KIN)



▲ロボットスースHAL®

### ～小児筋電義手バンク～

小児筋電義手バンクは、子ども用の筋電義手（筋肉が収縮する際に発生する微弱な電流を利用して動かすことができる電動の義手）の普及を目的として設立されました。

兵庫県をはじめ、全国各地の皆さまからあたたかなご厚意をいただきており、筋電義手を必要とするお子さまへの訓練用筋電義手の無償貸し出しや小児筋電義手の訓練を行う人材の育成などに活用させていただいております。



## 福祉用具・介護ロボットの情報蓄積と発信拠点—福祉用具展示ホール—

福祉用具展示ホールでは、28機種の介護ロボットの常設展示をはじめ、移乗、移動、入浴、排泄、コミュニケーション等の福祉用具750点の展示や研修等を通じて、ユーザーーや医療福祉職に対する介護技術普及や相談支援を行っています。また、年々人材不足の問題が深刻化している介護現場に向けては、介護ロボットの施策の動向を踏まえて、国からの関連事業を積極的に受入れながら、介護ロボットの普及啓発・導入支援をすすめています。



▲福祉用具展示ホール



▲意思伝達装置体験会



▲普及啓発セミナー



▲見守り支援ロボットワークショップ

## ユニバーサル社会づくりを推進する工学的見地からの研究の推進

「ひと」から「まち」、「まち」から「ひと」を見つめ、すべての人々が、一人の人間として尊重され、等しく社会参加の機会が得られる社会の構築、ユニバーサル社会づくりを推進するために、「ロボットテクノロジー」「居住支援」「移動支援」の3つのミッションを掲げ、工学的な見地から研究をすすめています。



▲促しの聞き取りの実験



▲スロープ下降実験



▲ブレーキ力評価用ホイール  
(車椅子の研究開発)

## 福祉人材の育成

誰もが住み慣れた地域で自分らしくいきいきと暮らすため、高齢者や障害者の方に適切な支援を行う専門的人材の育成を目的とした、委託研修や自主研修を行っています。

国の法定研修である「認知症介護研修」「相談支援従事者研修」「サービス管理責任者研修・児童発達支援管理責任者研修」「強度行動障害支援者養成研修」のほか、高次脳機能障害研修や介護職員向け研修、法定研修修了者のフォローアップ研修等さまざまな研修を開催し、介護・福祉サービスの質の確保に必要な知識や技術が習得できるよう、県内外の関係者とともにカリキュラムの充実をはかっています。

また介護者の腰痛予防や負担軽減、利用者の安全安心につながる「持ち上げない介護」の普及啓発を目指し、リフトなど福祉用具を用いた体系的な研修を実施しています。



▲認知症介護実践研修(実践者研修)



▲サービス管理責任者研修



▲腰痛予防研修(現場リーダー編)

# 職業能力開発施設

障害のある方の

『働きたい』に応えます

〒651-2181 神戸市西区曙町1070

(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-9223

E-mail noukai@hwc.or.jp

<http://www.hwc.or.jp/noukai/>

アクセスは12ページをご覧下さい



## 職業能力の評価・開発訓練

障害のある方が、職業的 possibility を見いだし、働く場を得てその生活を継続できるよう支援していくことを目的に設置された、兵庫県独自の施設です。科学的な評価システムによる職業能力の評価と、作業環境を工夫した開発訓練、職場実習、定着支援など、一連の就労支援サービスを提供しています。特別支援学校等の在校生には、4日間の日程で現状の能力や課題を評価し、適切な進路や訓練目標の設定につなげています。

## 運営の3原則「いつでも、どなたでも、必要な支援を」

- 1 定員を設けず随時利用制です。
- 2 障害種別、手帳所持の有無は問いません。
- 3 あなたに必要な支援を実施します。

評価ワークサンプル▶



## さまざまな事業で、全県の就労支援の推進を担って

### 障害者雇用・就業支援ネットワーク

障害者雇用推進に向けて、就労支援関係機関から当事者団体、事業主から労働組合まで含め、全県的に連携を進めていくシステムの事務局を担当しています。

### 発達障害・高次脳機能障害のある方の就労支援

労働局(ハローワーク)、障害者職業センター、障害者就業・生活支援センター、大学、発達障害者支援センター、高次脳機能障害相談窓口などと連携し、障害のある方の就労支援をチームで実施しています。

### 障害者しごと体験

就職を希望する障害者に就労体験や職場見学等しごと体験の機会を提供するために、受入企業(協力企業)の開拓・確保から、しごと体験の実施調整等を行います。

### 重点分野(清掃・介護)における就労促進

就労に必要な基礎知識と技術習得を、専門家から教わる研修会を開きます。

### 障害福祉サービス事業所の工賃向上支援

障害福祉サービス事業所の作業技術向上の支援を行います。そこで作られた商品の販路開拓等を支援します。



▲障害者しごと支援事業



▲障害者しごと体験事業



▲ビルメンテナンス技術習得訓練



▲重点分野就労促進事業(介護補助)

支援員  
草田 富紀

### 職員 Voice



当施設は、障害のある方の職業評価・開発訓練を行う施設です。利用者様一人ひとりの働く力を把握し、評価で明らかとなった課題に対して、必要な訓練や支援方法を、ともに考えていきます。私の担当している長期評価では、できることに着目し、苦手なことへの対応方法を実際に経験することで、就労に生かしていくようにしています。

### その他の事業

- ・ビルメンテナンス技術習得訓練事業
- ・訪問型職場適応援助促進助成金事業(ジョブコーチ)
- ・障害者しごと支援事業
- ・職業ガイダンス
- ・就労移行支援事業(特化型)

# あけぼのの家

障害のある方々の  
“「働く」”を応援します

〒651-2181 神戸市西区曙町1070

(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-9228

E-mail info\_akebono@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/akebono/>

アクセスは12ページをご覧下さい



## 多機能型事業所

就労移行支援 ..... 20名 就労定着支援  
就労継続支援B型 ..... 40名



ボーンちゃん



## 障害者の就労を応援

障害のある方に働く場を提供し、自立した日常生活と社会経済活動の参加を応援するとともに、企業等に就職して働き続ける力をつける訓練など、個々のニーズに寄り添ったさまざまな就労支援サービスを提供しています。

### 高工賃を目指して

#### 就労継続支援B型事業

障害のある方々の働く場を提供し、高工賃支給のため、さまざまな生産活動支援を行っています。

個別支援の必要な方や段取り・手順が理解できる方など、一人ひとりに合わせた作業の仕方を工夫しています。

パンや弁当の製造販売（AKE-BUONO）、職員食堂（キッチン・アケボーノ）のランチ販売、企業から受託した部品加工、名刺・冊子等のデザイン・印刷、高齢者施設の洗濯、病院の植栽管理、総合リハビリテーションセンター内の敷地掃除等などを行っています。

併せて職業生活力のスキルアップ支援を行っています。



▲軽作業



▲軽印刷科



▲清掃科



▲AKE-BUONO(食品加工科)



▲キッチン・アケボーノ(食品加工科)

### 一般企業への就職・定着支援

#### 就労移行支援事業

企業への就労を希望する方に、就労に必要な知識、能力向上のため、評価、実践作業訓練、求職活動、マッチング・職場定着の支援を行っています。就労移行基礎訓練では、職業準備性を高めるための基礎訓練を行い、高齢者施設の清掃など応用・実践訓練にステップアップします。また、グループワークや個別支援により、就労意欲の増進を図っています。



▲就労移行科



▲トライアル雇用

### 長く働き続けられる環境を

#### 訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）による支援事業

障害のある方が円滑に職場に適応できるよう、当施設に配置されているジョブコーチが企業や関係機関と連携し、職場内においてさまざまな支援を行います。



▲ジョブコーチ支援



▲「働くこと」を知ろう(基礎訓練)

支援員  
山脇志津香



### 職員 Voice



あけぼのの家では、就労系障害福祉サービス事業所として、障害のある方々の「働きたい」という思いに応えるため、一般就労に向けた訓練や、やりがいと高工賃を実感できる作業の提供を取り組んでいます。また、健康維持や余暇の充実を図るために、スポーツ訓練や土曜オープンデイ、社会見学を実施しています。利用者様それぞれの「働く」をサポートできるよう日々の支援を行っています。

#### その他の事業

自由時間の活動支援等を目的とした「土曜オープンday」の実施

# 自立生活訓練センター

多彩な訓練プログラムを提供し  
あなたの目指す『社会復帰』を支援します!!

〒651-2181 神戸市西区曙町1070

(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-9229

E-mail info\_jiritsu@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/jiritsu>



アクセスは12ページをご覧下さい

## 障害者支援施設

施設入所支援 ..... 135名  
自立訓練 (機能訓練108・生活訓練24) ..... 132名  
短期入所



## 機能・体力の向上、自立した生活を目指して

車いす操作訓練、立位歩行訓練、坂道訓練などを通じて、体力や移動能力の向上を図るとともに、障害者手帳を利用した公共交通機関を利用する訓練を行います。また、日常生活動作の自立に向けた練習や単身生活に向けた調理訓練など一人ひとりのニーズに合わせた訓練を実施しています。さらに、障害者スポーツ交流館を利用したマントレーニングやさまざまなレクリエーションスポーツを行い、障害者スポーツへの参加も支援しています。

### 自立訓練(生活訓練)

病気や事故の後遺症として高次脳機能障害（注意障害・記憶障害・遂行機能障害・失語症等）を有する利用者に、集団プログラムを実施しています。また、家族との協働により効果的な対応方法を検討し、その成果を施設や地域での生活につなげていきます。



▲単身生活シミュレーション

### 自立訓練(機能訓練)



屋外での車いす操作訓練▶

## 社会復帰に向けて

### 利用者個々へのアプローチ

復学、復職、就労、単身生活など、利用者個々の目標は異なります。それぞれの状況に合わせたプランを立て、よりスマートな社会復帰につながるよう支援しています。



復職に向けた通勤練習▶

## 自動車運転相談センター

### 自動車運転評価・訓練

障害のある方の自動車運転操作能力を評価する「試乗適性評価」、自動車運転の「習熟訓練」を行い、移動手段としての実用性を見極めます。脊髄損傷、左・右片麻痺など障害特性に合わせた改造車を使用でき、自家用車の選定や改造、免許更新時の手続き等に関するアドバイスも実施しています。また、近隣教習所と連携し、自動車運転免許の新規取得に向けて支援しています。



▲自動車の車いす積み込み動作

支援員  
井澤まゆみ

## 職員 Voice



訓練センターでは、頸髄損傷・片麻痺・高次脳機能障害など、さまざまな障害をお持ちの方々に社会的リハビリテーションを提供し、1日も早い社会復帰を目指して日々訓練を行っています。訓練を通して、さまざまな困難を乗り越え、復職・復学・家庭復帰・一人暮らし・自動車運転の再開など、それぞれの目標を達成されています。理学療法士・作業療法士・看護師・栄養士・学習支援員、チーム一丸となって皆さんに寄り添いながら支援させていただきます。

## その他の事業

- 介助犬・聴導犬の認定審査事業



# おおぞらのいえ

おひさまより まぶしい  
笑顔がいっぱい おおぞらのいえ

〒651-2181 神戸市西区曙町1070  
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-9253

E-mail oozora@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/ozora>



アクセスは12ページをご覧下さい

障害児入所施設	20名
短期入所	4名
児童発達支援	10名
日中一時支援（日帰り利用）<神戸市・明石市指定>	1~2名



## 教育との連携

おおぞらのいえの入所児童は、併設された兵庫県立のじぎく特別支援学校おおぞら分教室（幼稚部～中学部）、高等部からはスクールバスで本校に通学します。施設と学校で定期的にカンファレンスを実施し、個々の状況に応じた支援を行っています。



▲食事の練習



▲スポーツ大会参加



▲行事（すいか割り）

支援員  
井野 愛子

## 職員 Voice



おおぞらのいえでは、現在3才から18才までの子どもたちが、明るく元気に生活しています。子どもたち一人ひとりの特性に合わせ、看護師、学校、セラピストと連携し「将来に向けて、今何ができるのか」ということを意識し支援にあたっています。子どもたちと一緒に、喜び、悲しみ等、さまざまな感情を共有しながら、一人ひとりに合わせた「自立」に向けて頑張っていきたいと思います。



▲児童発達支援

## 障害のあるこどもたちを支援する施設

養護性の高い肢体不自由児を主として受け入れ保護するとともに、温かい家庭的な雰囲気をもった生活の場を提供し、こどもたち一人ひとりの自立に向けた支援を提供しています。

## 医療（訓練）との連携

中央病院（小児整形外来）の処方に基づく訓練を受けています。また、日常生活場面では、看護師や支援員が体力づくりや機能維持、心身の健やかな成長を促す支援に努めています。セラピストとのカンファレンスも実施しています。

## 地域で暮らす障害のあるこどもと家族への支援

### 短期入所

- ・身体等に障害のある児童を短期間預かり、入浴・排せつ・食事の介護等を行います。

### 日中一時支援（日帰り利用）

- ・神戸市・明石市の指定を受け、日帰りのショートステイを提供しています。

### 児童発達支援

身体等に障害のある、また発達の気になる就学前の児童を対象に、日常生活動作の習得および集団生活への適応に必要な支援を行っています。

# 障害者スポーツ交流館

する!みる!支える!  
笑顔で仲間とスポーツを!!

〒651-2181 神戸市西区曙町1070

(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727(代) FAX 078-927-8022

E-mail kouryukan@hwc.or.jp

http://www.hwc.or.jp/kouryukan/

アクセスは12ページをご覧下さい



体育指導員  
増田 孝幸

## 職員 Voice



車椅子バスケットをはじめ卓球・ローンボウルズ・バレー  
ボールなど、障害特性に応じたさまざまなスポーツが体験で  
きます。

2020年東京パラリンピックに向けメディアでも取り上げら  
れる機会が増えてきた障害者スポーツ。体を動かすことに興  
味のある方、ちょっとやってみたいなと思う方、初心者スポーツ教室も充実し  
ています、ぜひお越しください。

### すそ野の拡大

スポーツ大会、教室や体験会等を  
通じて、スポーツ人口の増加を図ります。



▲卓球交流会

### 選手の育成強化

各種大会や強化練習会を開催し、  
個人、団体の育成強化を図ります。



▲パラリンピック選手発掘事業(シッティングバレーボール)

### スポーツを通じた健康づくりと 交流の場を提供

平成18年10月に開催された、「のじぎく兵  
庫大会(全国障害者スポーツ大会)」にあわせ、  
県下障害者スポーツ振興の中核拠点施設と  
して開設されました。主な事業は、健康の維持  
増進、競技力向上、社会参加の促進等を目的  
に各種スポーツ大会や教室、社会貢献事業等  
を関係機関との連携を図りながら開催してい  
ます。2020年東京パラリンピックが決定し、  
県内各障害者競技団体・個人への育成強化に  
かかる情報の収集と提供、指導支援にも取り  
組んでいます。

### 社会貢献・情報収集と発信

関係機関と連携し、市民講座や地域  
交流事業を開催しています。



▲障害者スポーツフォーラム

### 介護予防と リハビリスポーツの推進

健康体操教室等を通じて、  
中高齢障害者の方々の健康維  
持増進を図ります。

健康体操教室▶



### 障害者スポーツ指導者、 ボランティアの養成

障害者スポーツを支える、  
人材育成を図ります。

兵庫県障害者スポーツ指導者講習会▶



### 施設の概要

1階・・・駐車場(120台)

2階・・・アリーナ(バスケットボールコート2面分)

障害者スポーツに配慮した施設環境になっており、下記のようなスポーツの実施が可能となっています。

- ・バドミントンコート6面
- ・ポッチャコート8面
- ・シッティングバレーボールコート4面
- ・フライングディスクアキュラシー10サイトなど
- ・ツリークライミング(国内初の設備が設置されています)

3階・・・トレーニング室(筋トレマシン8機種、有酸素系マシン6機種等)

フリークライミングボード アーチェリー設備(30m・4的)

観戦スペース(200m<sup>2</sup>)

開館時間 9:00~21:00 休館日 毎週月曜日(祝日の場合は翌日)、12/29~1/3

※施設のメンテナンス等により臨時休館日を設ける場合があります。



# のぞみの家

夢と潤いのある生活を目指して

〒651-2181 神戸市西区曙町1070

(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-9275

E-mail info\_nozomi@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/nozomi/>



アクセスは12ページをご覧下さい



救護施設	入所 100名
保護施設通所	9名
神戸市認定就労訓練	3名

## 自立を目指す施設

生活保護法第38条で規定された救護施設で、さまざまな障害を持ち地域においてひとりで生活することが困難なため保護を必要とされる方々を受け入れ、日常生活の自立に向けて援助・介護などのサービスを提供しています。

また、社会のニーズに応えられる救護施設であるために、地域のセーフティネットの一翼として精神病床からの退院者、矯正施設等からの退所者、ホームレス等の社会的支援を必要とする方々を受け入れ、地域生活への移行支援の充実と自立に向けた支援を積極的に実施しています。



### 地域での居宅生活を目指して

サービスの提供により生活力が向上された利用者が地域での生活へと移行を進めるため、福祉事務所等と連携し近隣のアパート等を借り上げ、居宅生活に必要な訓練を実施し在宅生活につなげていきます。

### 居宅生活訓練事業



調理実習▲

### 社会生活力向上のために

のぞみの家では、毎週木曜日に、利用者の社会生活力向上のため、『社会生活力プログラム』を実施しています。健康、金銭管理、コミュニケーション等テーマを決めて、グループワークを中心に取り組んでいます。テーマに応じて、自分の意見を整理しながら発表したり、人の意見を聞いたりすることで、自分自身の生活を振り返り、社会で生活する力を付けていくことを目標にしています。

### 社会生活力プログラム



▲小野福祉工場見学



▼グループワークの様子

### 潤いのある生活のために

#### 日中活動の充実

日中の時間を利用して、緩衝材の袋詰めや中央病院の屋外リハ訓練場の清掃等を作業として行っています。

また、多くのボランティアに生花クラブ・音楽クラブ・セラピードッグ・茶話会のお手伝い等で協力をもらっています。

そして、当センターの専門職の協力を得て理学療法士や作業療法士によるリハビリテーションの指導を受けたり、体育指導員によりスポーツレクリエーションを実施しています。



▲カラオケクラブ

### 職員 Voice

支援員  
吉川 龍之介



のぞみの家では、音楽・脳トレ・園芸・調理など、利用者様の生活の充実に向けた取り組みを行っています。平成29年度から始まった社会生活力プログラムは地域移行に向けて利用者様同士でのグループワークや体験の場を提供しています。

居宅生活を望む利用者様については、居宅生活訓練事業を通して、地域生活に必要なスキルを学べるように支援を行っています。

## 医務室(診療所)



診療科目：内科、眼科、歯科

<http://www.hwc.or.jp/nozomi/>

診療は、内科・歯科：2回／週

眼科：2回／月 行われています。



医療法に基づく医療機関として、中央病院をはじめ、近隣の医療機関と連携を取りながら、救護施設「のぞみの家」と特別養護老人ホーム「万寿の家」の利用者への医療サービスを行っています。また、施設医療の充実を目的に、各施設の看護師と連携し、定期健診や予防接種、歯科検診などを行っています。



# 万寿の家

総合リハビリテーションセンター内にある  
特性をいかし、安全・安心を守る万寿の家

〒651-2181 神戸市西区曙町1070  
(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-9276

E-mail info\_manju@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/manju/>



アクセスは12ページをご覧下さい

## 特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所 ..... 85名  
短期入所生活介護 ..... 7名



## 県内最初の特別養護老人ホーム

兵庫県で最初の特別養護老人ホームとして開設され、短期入所の在宅サービスも提供しています。

利用者の意志及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立ったサービス提供を行い、個々の有する能力に応じ、自立した日常生活を営めるよう支援を行っています。

### ユニットケアの推進

3つのユニット（西棟・中棟・北棟）で「寄り添うケア」「生活動作の呼び起こし」「個人に合った自立支援」をそれぞれ目標に掲げて生活支援を行っています。利用者一人ひとりを尊重し、潤いと安らぎが得られるよう、支援しています。

生花▶



### 地域に開かれた施設

「看取りケア」といったテーマで公開セミナーを開いたり、地域交流観月会に近隣の方々を招待するなど、地域の方々とのふれあいや交流の場を広げ、信頼され愛される「地域とともに歩む施設」づくりを目指しています。



認知症カフェ▲

### 多くのボランティア活動

開かれた施設づくりの取り組みとして、年間1,000名を超すボランティアや実習生を受け入れています。

20年から30年間継続して活動している多くのボランティアグループがあり、さまざまな活動を通して「地域とともに歩む施設」が支えられています。今後も、地域との共生に向け、開かれた施設づくりを推進します。



▲交流会

支援員  
樋口 裕也



### 職員 Voice

万寿の家は職員のチームワークを大切にしています。和気あいあいとした雰囲気の中で、利用者様に対する日々の声かけや会話を心がけ、笑顔を見せていただけるように努めています。

また、施設の建て替えが計画されている中で、持ち上げない介護に積極的に取り組むなど、技術習得と次世代型の施設づくりを目指しています。



### 個別ケアの推進

総合リハビリテーションセンターの持つ機能を活用し、高齢者や認知症ケアの充実に励んでいます。歯科医師や歯科衛生士との連携による誤嚥性肺炎予防のための口腔ケアや、医師との連携による看取り・褥瘡ケアを実践しています。また、メーカーとの連携による個別の利用者に応じたおむつかれ、シンバイオティクス導入による排便コントロール等、快適な排泄ケアに力を入れています。



▲メーカーとのおむつかれ研修

### 介護ロボットの導入・推進

福祉のまちづくり研究所と協力し、介護ロボットのユーザビリティー評価施設としての役割を担っています。導入した介護ロボットをケアの中で有効に活用していくため、日々取り組んでいます。



▲赤外線センサーシステムによる見守りケア

### その他の事業

- ・介護予防短期入所生活介護
- ・障害者短期入所

# 地域ケア・リハビリテーション支援センター

住み慣れた地域で  
いきいきとした生活ができるよう  
全力でサポートします

事業所・窓口

兵庫県地域リハビリテーション支援センター  
高次脳機能障害相談窓口  
障害者地域生活支援センター  
居宅介護支援事業所  
訪問看護ステーション  
在宅ケアステーション

〒651-2181 神戸市西区曙町1070

(総合リハビリテーションセンター内)

TEL 078-927-2727(代) FAX 078-925-9299

E-mail consult\_reha@hwc.or.jp

http://www.hwc.or.jp/rihacenter/sougousoudan.html



アクセスは12ページをご覧下さい

支援員  
中村由美子

## 職員 Voice

地域ケア・リハビリテーション支援センターでは、地域で生活する障害のある方や高齢の方が、その人らしく安心して生活することができるよう、看護、リハビリ、介護の専門職が連携してサポートしています。ご本人やご家族、そして地域住民の方々のいきいきとした生活を支える窓口として、笑顔を忘れずに、一人ひとりに寄り添った支援を心がけていきたいです。

## 在宅での「自分らしさ」を支える!

総合リハ居宅介護支援事業所

介護支援専門員（ケアマネジャー）が介護保険に関する相談・質問に応じ、介護保険サービスを利用しながら住み慣れた地域で暮らせるよう調整します。また、介護認定の申請の代行も行います。



▲居宅介護支援事業所

## 暮らしの「安心」サポーター!

総合リハ訪問看護ステーション

自宅等で療養生活をしている方を対象に、看護師や理学療法士、作業療法士等が訪問し、ご本人やご家族に対して生活の質を高めるためのサービス提供を行っています。また、ステーションでは利用者の暮らしの安心をサポートするために、各職種が常に連携して、ケース検討会議を重ねています。



▲訪問看護ステーションスタッフ



## 地域生活における相談及び支援を行う総合窓口

地域ケア・リハビリテーション支援センターでは、高齢者や障害者が地域の中で安心して暮らし続けられるよう、看護師、リハビリスタッフ、介護支援専門員、訪問介護員など多職種が有機的に連携し、トータルな医療・福祉サービスを提供しています。

## 県下の地域リハビリテーションを推進します!

兵庫県地域リハビリテーション支援センター



▲全県支援センタースタッフ

障害者の地域生活を  
全力で支援!たまつあけぼの障害者地域  
生活支援センター

▲障害者地域生活支援センター

## 一人ひとりの心の想いに真摯に向き合う!

総合リハ高次脳機能障害相談窓口



▲高次脳機能障害相談窓口スタッフ

自宅での自立生活を  
サポート!

総合リハ在宅ケアステーション



▲在宅ケアステーションスタッフ

私たち訪問介護員は、利用者が住み慣れた地域で、安心して自分らしい生活が継続できるようにサポートしています。当センターの特性を活かし、他職種との連携を持ちながら高齢者や障害者に対してさまざまな角度から質の高いサービスを提供することを目標に支援しています。

# 西播磨総合リハビリテーションセンター

豊かな緑と自然に包まれて地域とともに歩み、成長する総合リハビリテーション

〒679-5165 たつの市新宮町光都1丁目7-1

TEL 0791-58-1050(代) FAX 0791-58-1070

E-mail info\_nishiharima@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/nishiharima/>



## 障害者・高齢者の自立と社会参加の支援を

兵庫県西部の豊かな自然に囲まれ、人と自然が調和する播磨科学公園都市に、西播磨病院、研修交流センター、ふれあいスポーツ交流館（体育施設）の3施設を設置し、障害者や高齢者の自立と社会参加の支援のためのリハビリテーションサービスを提供しています。西播磨病院では、従来のリハビリ療法に加え、音楽療法や園芸療法の多様なリハビリテーション療法を提供、研修交流センターでは、障害者や健常者の共生の場の提供と地域の福祉ニーズに応えるために、研修や地域との交流等を実施、また、ふれあいスポーツ交流館では、障害者スポーツ等の普及に取り組んでいます。

## 施設案内図



① 西播磨病院



病棟

③ 研修交流センター



④ ふれあいスポーツ交流館



トレーニング室

プール

② リハビリガーデン



# 西播磨病院

〒679-5165 たつの市新宮町光都1丁目7-1  
(西播磨総合リハビリテーションセンター内)

TEL 0791-58-1050(代) FAX 0791-58-1071

<http://www.hwc.or.jp/nishiharima/hospital/>

アクセスは25ページをご覧下さい



**病床数** 一般病床100床

〔回復期リハビリテーション病床 ..... 50床〕  
〔障害者施設等一般病棟 ..... 50床〕

**診療科目** 内科、神経内科、循環器内科、整形外科、もの忘れ外来、リウマチ科、泌尿器科、リハビリテーション科、眼科、歯科

チーム医療をモットーに質の高い  
リハビリテーションをめざします



## 患者さま本位のサービス提供

早期の在宅復帰をめざした集中的・効果的なリハビリを提供するため、休日においても個別訓練を実施するとともに、退院後も安心してリハビリが受けられる介護保険による通所リハビリテーションを実施しています。

### 運営理念および基本方針

#### 運営理念

地域とともに歩み成長するリハビリテーション専門病院をめざします。

#### 運営基本方針

- 先進的で個別的なリハビリテーションサービスを提供します。
- 早期に家庭へ復帰し、地域でその人らしい生活ができるようめざします。
- 情報を共有し、安全・安心で患者と家族本位のチーム医療サービスを提供します。
- 人間性豊かで専門技術に優れたリハビリテーション人材の育成に努めます。

リハビリテーション西播磨病院は  
日本医療機能評価機構認定病院です



本体審査  
病院機能評価3rdG:Ver.1.1

付加機能審査  
リハビリテーション機能  
(回復期) Ver3.0

### 先進的・特徴的な取り組み

#### ●SPECT-CT検査



体内に注入したRI(放射性同位元素)の分布状況を断層画面で見る検査のことです。

従来のCTでは表わせなかった血流量や代謝機能の情報が得られるため、とくに脳血管障害や心疾患の診断で威力を発揮します。

#### ●反復経頭蓋磁気刺激治療

反復経頭蓋磁気刺激治療と集中訓練により機能回復をめざす、先進的な取り組みを行っています。



#### ●表面電気刺激装置

筋肉を電気的に刺激して、運動の回復を図る訓練を取り入れています。



#### ●基準嗅覚検査



#### ●失語症外来

一定期間が過ぎていても、医師が必要と認めた方に対して、専門訓練やフォローを行っています。



理学療法士  
川見優貴



#### 職員 Voice



当院は、豊かな自然に囲まれ木造建築の温かな雰囲気の中、脳卒中や神経難病等の方がリハビリテーションに取り組まれています。播磨地域に根差すとともに、全国各地から来られるパーキンソン病等の方にも必要な時期にリハが提供できる体制になっています。我々は、健康寿命を延伸させ、その方らしい人生を歩んでいただくお手伝いができるに生きがいを感じながらチーム医療に励んでいます。

## 地域での生活を支える医療サービス

### ●短時間通所リハビリ

(対象: 介護保険の認定者)

訪問調査により、生活状況を踏まえたうえで、必要なりハビリを行います。



### ●認知症疾患医療センター

認知症の予防から相談、診断、リハビリ、訪問まで専門スタッフによるサポートを行っています。



### ●総合相談・地域連携室

生活上の不安や心配ごとに対して相談に応じ、より良い解決方法が見つかるようお手伝いいたします。



## 個別的なリハビリテーション

当院では、理学療法、作業療法、言語聴覚療法によるリハビリテーションを回復期病棟を中心に365日体制で実施しています。このほか、音楽療法、園芸療法や認知リハビリテーションなど多様な取り組みを進めています。



△手の機能訓練



△発声訓練



電動車いす練習



△自動車運転評価



△摂食・嚥下訓練



△高次脳機能検査



△楽器演奏



△野菜・花の育苗

## 多様なニーズへの対応

病棟生活がリハビリの場として意欲を高められるように働きかけ、個別性を重視した適切な援助を展開しています。認定看護師による各種相談も始めました。



△リエッジ回診



△ペーパンシング患者の集団訓練



△レクリエーション



△嚥下体操

## 県民公開講座

地域住民に、難病等疾病の正しい理解と、リハビリテーション西播磨病院の取り組みを知ってもらえるよう、公開講座を開催しています。



# 研修交流センター

実践に役立つ研修を受けるなら

なんといっても 西播磨リハセンターが一番

〒679-5165 たつの市新宮町光都1丁目7-1

(西播磨総合リハビリテーションセンター内)

TEL 0791-58-1050(代) FAX 0791-58-1050

E-mail hrn\_complaza@hwc.or.jp

[http://www.hwc.or.jp/nishiharima/seminar\\_exchange/](http://www.hwc.or.jp/nishiharima/seminar_exchange/)



アクセスは25ページをご覧下さい



## 生活を支援する用具の展示

約360m<sup>2</sup>の広さをもつ福祉用具展示ホールでは、車いす・ベッド・杖・靴などのさまざまな福祉用具750点以上を展示しています。在宅でのより良い生活を支援するために、最新情報の提供や適切な福祉用具の選定ができるようセラピストなど専門職と連携し、相談業務を行っています。

また、団体見学や福祉体験学習を通して、福祉用具の普及啓発を図っています。



▲福祉用具展示ホール

## 施設の概要

福祉用具展示ホール・交流ホール・研修室・サークル室（陶芸・音楽）・交流サロン・屋外広場・レストラン・売店

### 【福祉用具展示ホール】

開館時間 9:00～17:30

休館日 祝日・12/29～1/3

開発指導員  
西村学

## 職員 Voice



当センターでは、認知症や神経難病などの専門研修や福祉機器の展示を更に充実させていく他、地元の小学校から大学までの福祉教育の拠点作りを推進してまいります。

またレストランや広大なガーデンもあり、「木調や緑陽を感じながら一日ゆっくりと過ごせる」と多世代の方に好評をいただいている。研修に多目的に皆様ぜひお越しください。



## 情報発信と地域支援の推進

リハビリテーションに関する広範な領域の研修会を実施し、リハビリ関係職員の知識や技術の向上に努めるほか、福祉用具展示ホールでの用具に関する相談への対応、地域の拠点として西播磨病院の入院患者や地域住民を対象とした各種の交流事業の実施、また、専門人材の派遣による障害者・高齢者の地域支援を行っています。

## 充実した研修を通じて福祉や医療現場の人材育成を目指す

リハニーズに対応した『脳血管障害』『パーキンソン病』『高次脳機能障害』『園芸療法』『音楽療法』などの研修及び、介護意識・技術の向上として『ポジショニング』『排泄ケア』『口腔ケア』などの研修を年間約20講座開催しています。質の高い高齢者・障害者福祉サービスが展開できる人材育成を図っています。



▲ポジショニング研修



▲ストーマケア研修

## 地域住民と交流する

西播磨病院の入院患者と地域の障害者・高齢者をはじめとした住民が、芸術活動の発表の場として、また交流を目的に「ふれあいリハフェスタin西播磨」「ロビーコンサート」「クリスマス会」「病院ギャラリーの展示」「陶芸・絵手紙教室」などを実施しています。地域交流事業を通して、多くの方に当センターの存在を知っていただき、サポーターとして支えられています。



▲ふれあいリハフェスタ



▲絵手紙教室



▲クリスマス会

# ふれあいスポーツ交流館



スポーツを通じた  
「共生社会」の実現をめざして



体育指導員  
岡本桃香

## 職員 Voice



ふれあいスポーツ交流館は、地域住民の人々や障害者や高齢の方など多くの人が利用されます。また、健康増進のための教室や水泳教室など、その他多くの教室があります。さまざまな大会も多く開催されており、たくさんの人たちと交流しながら一緒に楽しい時間を過ごすことができます。自然豊かで、笑顔あふれる当施設に、是非お越しください。

### 障害者・高齢者を対象とした スポーツ教室等の開催

スポーツ愛好者の増加と競技力の向上を図ります。



▲障害児親子水泳教室

### 障害者スポーツ大会の開催

競技スポーツの振興を図ります。



▲西日本交流車椅子バスケットボール大会

### 予防的リハビリテーションの普及

高齢者等の健康づくりに効果が高い予防リハの普及を図ります。



▲健康増進トレーニング教室

### スポーツを通した地域住民・児童生徒等との交流事業の実施

地域の障害者スポーツの啓蒙活動に寄与します。

小学生サマースクールでの  
スポーツ用車椅子体験▶



### 施設の概要

- ①アリーナ … バスケットボールコート2面分
- ②温水プール … 25m×6コース、ジャグジー、採暖室
- ③トレーニング室 … 筋トレマシン6機種、有酸素系マシン7機種等
- ④芝生広場 … グラウンドゴルフコース3面分
- ⑤家族更衣室あり

開館時間 9:00～21:00

(温水プールについては9:30～20:45)

休館日 毎週火曜日

(祝日の場合はその翌日)、12/29～1/3

利用申し込み

※利用を希望される方は、電話等で  
お問い合わせください。

(休館日以外、日曜・祝日も受け付けています。)

### 障害者スポーツの指導者・ ボランティアの養成

障害者スポーツの振興を支える人的体制の充実・強化を図ります。

STT指導者・審判講習会▶



## 障害福祉サービス等

<b>生活介護</b>	常に介護を必要とする人に、昼間・入浴・排せつ・食事の介護等を行うとともに、創作的活動又は生産活動の機会を提供します。
<b>短期入所(ショートステイ)</b>	自宅で介護する人が病気の場合などに、短期間、夜間も含め施設で、入浴・排せつ・食事の介護等や日常生活上の支援を行います。
<b>施設入所支援</b>	施設に入所する人に、夜間や休日、入浴・排せつ・食事の介護等や日常生活上の相談支援等を行います。
<b>自立訓練(機能訓練・生活訓練)</b>	自立した日常生活又は社会生活ができるよう、一定期間、身体機能又は生活能力の向上のために必要な訓練を行います。
<b>就労移行支援</b>	一般企業等への就労を希望する人に、一定期間、就労に必要な知識及び能力の向上のために事業所内や企業において作業や実習等の訓練を行います。
<b>就労継続支援(A型、B型)</b>	一般企業等での就労が困難な人に働く場を提供するとともに、知識及び能力の向上のために必要な訓練を行います。
<b>共同生活援助(グループホーム)</b>	夜間や休日、共同生活を行う住居で、相談・入浴・排せつ・食事の介護等の日常生活上の援助を行います。
<b>地域相談支援</b>	<b>地域移行支援</b> 入所施設等から退所する人に対して、施設等と連携しながら地域移行に向けての支援を行います。
	<b>地域定着支援</b> 入所施設等から退所した人等に対して、地域生活継続のための支援を行います。
<b>計画相談支援 障害児相談支援</b>	障害のある人、又は、障害のある児童に対して、適切なサービス利用等に向けて、サービス等利用計画の作成等の支援を行います。
<b>相談支援</b>	障害のある人、その保護者又は介護者などからの相談に応じ、必要な情報の提供及び助言等を行います。また障害のある人の権利擁護のために必要な支援を行います。
<b>日中一時支援</b>	障害のある人に日中における活動の場を確保し、その家族の就労支援及び介護している家族の一時的な負担軽減を図ります。
<b>救護施設</b>	生活保護法第38条に基づく施設で、障害種別を問わず要保護者を受け入れ、意向に添った自立支援を行うとともに、その人らしい豊かな生活の実現に向けた支援を行います。

## 児童福祉サービス等

<b>障害児入所施設</b>	児童福祉法第42条に基づき、障害のある児童を入所させて、保護するとともに、独立自活に必要な知識技能を与えることを目的とする施設です。
<b>児童心理治療施設</b>	児童福祉法第43条の2に基づき、家庭環境、学校における交友関係その他の環境上の理由により社会生活への適応が困難となった児童を、短期間、入所させ、又は保護者の下から通わせて、社会生活に適応するために必要な心理に関する治療及び生活指導を中心として行い、あわせて退所した者について相談その他の援助を行うことを目的とする施設です。
<b>児童発達支援</b>	障害のある児童に、日常生活動作の指導や、集団生活に対する適応訓練等の支援を行います。
<b>放課後等デイサービス</b>	障害のある児童に、生活能力の向上に向けた訓練や、社会との交流が図れるように支援を行います。



▲五色精光園成人寮



▲赤穂精華園やまびこ寮

概要

要

総合リハビリ  
テーションセンター

西播磨総合リハビリ  
テーションセンター

障害児者施設

児童施設

高齢者施設

その他施設

# 小野起生園

〒675-1355 小野市新部町1丁通1320

TEL 0794-66-4570 FAX 0794-66-6156(総務課)

TEL 0794-66-6121 FAX 0794-66-6158(支援課)

E-mail info\_ono@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/kiseien/>



アクセスは32ページをご覧下さい

自立生活の創造

介護から地域生活までの総合的  
支援を展開する障害者支援施設



## 障害者支援施設

施設入所支援…36名  
短期入所………2名

生活介護  
第一生活介護…20名  
第二生活介護…20名



## 暮らす・働く～いきがい・やりがい～

### 施設入所支援・生活介護

好きなものを買いたい、行ってみたいところがある、一人暮らししたい等、その人の自己実現を支援しています。また、観桜会、納涼のタベ、年忘れ会等の季節行事を開催し、施設での生活が豊かなものになるよう支援しています。



支援員  
寺西正樹

### 職員 Voice

小野起生園では、さまざまな障害を持たれている利用者様が、その人らしい生活を送れるよう支援を行っています。近年では利用者様の高齢・重度化が進み、施設として新たな課題への対応が必要となってきています。今後も利用者様一人ひとりのニーズにより応えられる施設であるよう、職員一丸となって更なるステップアップを目指していきます。

## その人らしい生活をめざして

小野起生園では、その人の「暮らす」と「働く」をテーマに、ライフステージに合わせた自立に向けた支援を行っています。また、施設だけのサービスにとどまらず、行政・医療機関・地域コミュニティ等との「地域連携」により、一人ひとりのニーズに合った支援を目指しています。

### 地域連携～つながる力～

#### タイムケア・日中一時支援

障害のある小学生、中学生及び高校生の下校後又は夏休み等における日中の活動の場を確保し、宿題の見守りや日常生活を支援しています。



▲外出支援



▲クリスマス会

### 地域生活～グループホーム～

#### 共同生活援助

近隣にはスーパー、飲食店、医療機関があり、とても便利なところに位置しています。世話人や生活支援員が食事の提供や相談などの援助を行い、地域生活を支援しています。



▲グループホーム外観  
「サンリット小野」「サンリット起生」



▲温泉旅行

### 相談支援

利用者様やご家族から、これから的生活に対する思いをうかがい、適切な障害福祉サービスの利用・生活等に関する情報提供・各種手続きの代行・ご相談・アドバイス等の支援を行っています。

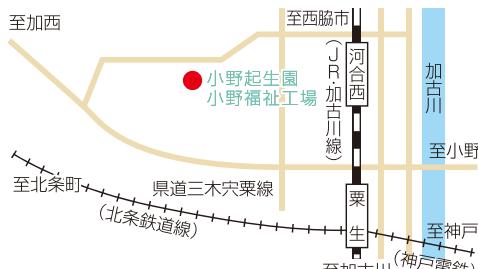


# 小野福祉工場

あなたの「働きたい」を応援します

〒675-1355 小野市新部町1丁通1320  
TEL 0794-66-6561 FAX 0794-66-6562

E-mail info\_ono@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/koujyo/>



山陽自動車道「三木小野」I.C.から車で20分  
JR加古川線「河合西」駅から徒歩20分



## 多機能型事業所

就労継続支援 A型 ..... 30名  
就労継続支援 B型 ..... 30名

## 生産活動等に参画できるような工場運営への取組み

### 就労継続支援 A型

労働法規の適用を受け、障害者に「仕事」と「職場」を提供しています。仕事量の確保が障害者雇用に直結するため、受託企業が求めめる品質と生産性の向上を目指し取り組んでいます。



## 個々の能力に応じた個別作業支援

### 就労継続支援 B型

一般企業で就労が困難な方に対して、企業からの受託作業、家電製品のリサイクル作業等を中心に働く場を提供するとともに、知識及び能力向上のために必要な訓練を行っています。



職業指導員  
蔵前 ななせ



## 職員 Voice

小野福祉工場は就労継続支援 A型事業とB型事業の多機能型事業所として、A型は機械部品の組み立てを中心に生産性と品質の向上を、B型は働く場の提供と生活習慣の確立を目的としたサービスの提供を行っています。利用される方の障害特性に合わせた幅広いニーズに対応し、働きやすい環境を整えております。

## 障害者の就労の場として

小野福祉工場は、身体・精神・知的に障害をお持ちの方に「仕事」と「職場」を提供し、社会的、経済的に自立した生活を営むことができるよう支援しています。



## 地域に開かれた施設運営

利用者のニーズに適切に応え、就労の場を提供するため、市町をはじめ、ハローワーク・障害者地域生活相談支援センター・特別支援学校等、関係機関との連携のもと事業運営を行っています。



概要

総合リハビリ  
テーションセンター

西播磨総合リハビリ  
テーションセンター

障害児者施設

児童施設

高齢者施設

その他施設

# 出石精和園

コウノトリとともに未来へはばたく出石精和園

〒668-0261 豊岡市出石町荒木1300  
TEL 0796-52-4811 FAX 0796-52-4856

## 児童寮

〒668-0204 豊岡市出石町宮内1031  
TEL 0796-52-3438 FAX 0796-52-3439

障害児入所施設（施設入所支援・生活介護）30名  
障害児通所支援 ..... 20名  
短期入所 ..... 2名

## 成人寮

〒668-0261 豊岡市出石町荒木1300  
TEL 0796-52-4811 FAX 0796-52-4856

障害者支援施設  
施設入所支援 ..... 100名  
生活介護 ..... 100名  
短期入所 ..... 2名

## 第2成人寮

〒668-0204 豊岡市出石町宮内1031  
TEL 0796-52-3438 FAX 0796-52-3439

障害者支援施設  
施設入所支援 ..... 40名  
生活介護 ..... 40名  
短期入所 ..... 4名

## 出石精和園地域支援センター

〒668-0221 豊岡市出石町町分212  
TEL 0796-52-5288 FAX 0796-52-5322

## 多機能型事業所 RakuRaku

〒668-0221 豊岡市出石町町分21-3  
多機能型事業所  
就労継続支援B型 ..... 40名  
生活介護 ..... 13名

## 楽々庵出石店(うどん屋) らくらくベーカリー(パンの王様)

TEL 0796-52-4106  
TEL 0796-20-1117 FAX 0796-52-4107

## 楽々庵(朝来店)

〒669-5252 朝来市和田山町竹田2063-3 立雲の郷内  
TEL 090-8577-8753 FAX 079-674-0089

## 楽々庵(豊岡店)

〒668-0033 豊岡市中央町2-4 (豊岡市役所新庁舎2F)  
TEL 0796-24-3188 FAX 0796-24-3188

E-mail info\_izushi@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/seiwaen>



## 地域から愛され、信頼される施設づくりを推進

但馬の小京都とも呼ばれ、城下町として400年近い歴史を持つ豊岡市出石町の外れに、山の緑と田園風景に囲まれ穏やかな環境の中に各施設が点在します。

そこで、障害を有する幼児から高齢者まで、地域で生活されサービスを必要とする方の良き相談窓口となり、利用者一人ひとりが地域生活をスムーズに行えるよう、関係機関と連携して各種の事業サービスを提供します。



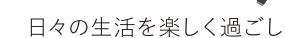
出石精和園  
マスコット  
キャラクター  
「ハートちゃん」

JR山陰本線「江原」「八鹿」「豊岡」駅から  
全但バス「水上」下車 徒歩10分  
播但連絡道路「和田山」I.C.から車で45分

## 職員 Voice



支援員  
和田 芽久美



日々の生活を楽しく過ごしていただく中で、利用者自身でできることは自分で考え行動できるよう支援しています。できない作業があっても諦めず取り組んでおられ、できたときは「できた!!」と満面の笑みで話される姿は印象的でした。これからも、できたときの達成感、楽しかったことを増やしていくようサポートし、利用者様が笑顔溢れる生活を送れるように頑張ります。

## のびのび育む自立の心

### 児童寮

自立に向け日常生活能力の向上、外出や買い物、地域行事への参加を通した社会生活力を養う支援を行っています。また、音楽療法や創作活動、ボランティアによる茶道体験などの文化的活動により余暇活動の充実を図っています。

児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業「児童通所支援事業所ぽけっと」では、利用者が持っている力や、可能性を引き出し、のびのびと自信を持って生活できることを目指しています。



▲地域交流(グランドゴルフ)



◀よさこい



▲茶道



△ぽけっと

## 笑顔あふれる その人らしい生活

### 成人寮

その人らしい生活を目指し、施設入所支援のほか、日中活動では個別のニーズに応じて、日常の介護・軽作業・生活中潤いが持てる余暇支援（外出・音楽療法・文化・創作活動）などをを行う生活介護事業を展開しています。



▲外出



▲陶芸クラブ



▲もちつき



▲委託作業

## ゆっくりゆったり思い出づくり

### 第2成人寮

おおむね45歳以上の方が生活されています。健康で楽しく日々を過ごせるよう口腔ケアを実施するとともに、足浴・マッサージを行い、血行促進やリラクゼーションを図っています。また、レクリエーション化した機能訓練、音楽、創作、華道・茶道、陶芸等の活動を提供しています。さらに、故郷訪問や四季折々に外出し、思い出づくりを担っています。



白井大町駅公園  
平成29年5月10日

▲外出



▲おやつ調理

## 自分らしく生きるために

### 多機能型事業所 RakuRaku

当事業所では、地域の中で障害者の方の「働く」、「暮らす」を支援するため就労継続支援B型事業、生活介護事業を展開しています。

平成25年から豊岡市役所本庁舎において「楽々庵」豊岡店の食堂営業を行っています。地域の皆様から愛されている焼きたてパンの「らくらくベーカリー」、うどん・日替わりランチが人気の「楽々庵」出石店、立雲の郷内の「楽々庵」朝来店では、地域の福祉施設を中心に出張調理サービスも行っています。また、生活介護事業を平成29年4月に開始し、生産活動や創作活動を中心に活動的な生活介護事業を目指し運営を行っています。



▲生活介護の様子



▲ラクラク工房での作業風景



▲らくらくベーカリーでの作業風景



▲楽々庵での作業風景



▲楽々庵「豊岡店」



▲楽々庵「朝来店」出張調理サービス

## 生まれ育った街で暮らし続けるために

### 出石精和園地域支援センター

障害をもつ人が、その人らしく、安全・安心に、地域で暮らし続けるためには、多種多様な社会資源を的確に調整する必要があります。当センターでは計画相談支援はもとより、市町から受託する基本相談支援や兵庫県から受託する障害者等相談支援コーディネート事業も含め、専門性の高いケアマネジメントを実践します。また、地域における「すまい・暮らし」の拠点となるグループホームも積極的に整備し、サービス提供を実践、一般企業などでの雇用や就労を支えるジョブコーチによる専門的な就労支援も全圏域を対象として展開しています。

## その他の事業

- ・障害児等療育支援事業
- ・障害者等相談支援コーディネート事業
- ・日中一時支援事業
- ・相談支援事業
- ・訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）による支援事業
- ・共同生活援助事業（グループホーム）
- 「こぶし荘」「いずし野」「クレパス」「あじさい」
- 「和（なごみ）」「エイコーン」「ドリームハイツイズシ」

# 五色精光園

365日24時間、  
看護師配置の安全・安心な施設



## 成人寮

〒656-1332 洲本市五色町広石北847  
**TEL 0799-35-0231 FAX 0799-35-0844**  
E-mail seikouen@athena.ocn.ne.jp

障害者支援施設	施設入所支援 ..... 80名 生活介護 ..... 100名 短期入所 ..... 7名
---------	--

## 児童寮

〒656-1337 洲本市五色町下堺1062-3  
**TEL 0799-35-0326 FAX 0799-35-0725**  
E-mail goshiki\_jido@hwc.or.jp

障害児入所施設…30名（施設入所支援・生活介護）  
障害児通所支援…10名／短期入所…2名

## かがやき事業所

〒656-1331 洲本市五色町都志大日707  
**TEL 0799-33-1192 FAX 0799-33-1191**  
E-mail goshiki\_chiiki@hwc.or.jp

多機能型事業所	自立訓練（生活訓練）… 20名 就労移行支援（平成30年度休止）
---------	-------------------------------------

## あゆみの部屋事業所

〒656-1317 洲本市五色町鮎原小山田510-7  
**TEL 0799-32-0400 FAX 0799-32-0410**  
E-mail ayuminoheya@canvas.ocn.ne.jp

多機能型事業所	生活介護 ..... 20名 就労継続支援B型 ..... 20名
---------	--------------------------------------

## コスモス事業所

〒656-0042 洲本市池内1248-6  
**TEL 0799-23-1421 FAX 0799-23-1422**  
E-mail cosmos-sumoto@solid.ocn.ne.jp

多機能型事業所	生活介護 ..... 20名 就労継続支援B型 ..... 10名
---------	--------------------------------------

支援員  
石田 路佳



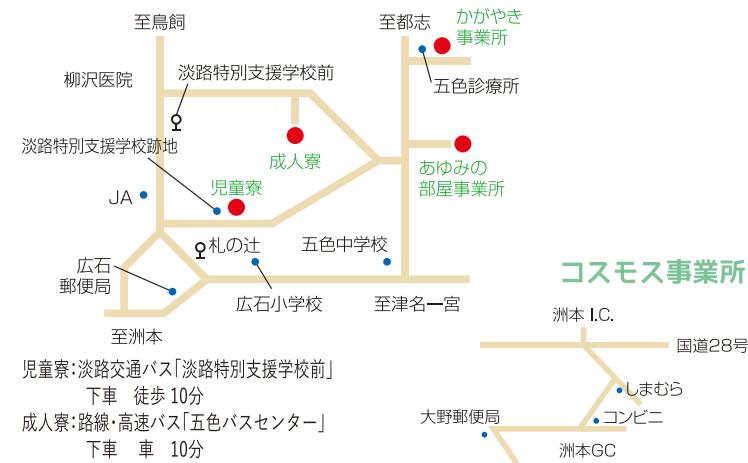
## 職員 Voice

五色精光園では地域の皆様のご理解ご協力の下、さまざまな活動や行事に取り組んでいます。利用者様が「できる」という自信や「できるようになりたい」という思いを大切にしながら日々生活できるよう、サポートを心がけています。これからも利用者様一人ひとりの活動や可能性の幅が広がることで自分らしい生活が実現できるよう支援に携わっていきたいと思います。



<http://www.hwc.or.jp/seikouen/>

## 成人寮・児童寮・かがやき事業所・あゆみの部屋事業所



▲地域貢献活動（ふれあい動物園）

## こぼれる笑顔、こだまする笑い声

### 児童寮

「こぼれる笑顔、こだまする笑い声」を合言葉に、子どもたちの健やかな成長・発達を目指し、各種専門職・関係機関との連携による支援に取り組んでいます。交流ホールの地域への開放や、「精光園ライブラリー」活動の充実、障害児通所支援や短期入所など、淡路圏域唯一の知的障害児施設としての拠点的役割を果たしています。



▲施設 外観



▲お菓子作り(精光園ライブラリー)



▲余暇活動(卓球サークル)



▲工芸教室

## 健康で楽しく いきいきとした生活づくり

### 成人寮

利用者一人ひとりの個性と想いを大切にした個別支援計画に基づき、線香箱折り等の委託作業、理学療法士、健常体操インストラクター、音楽療法士、指ヨガ、和太鼓、舞踊等の外部講師と連携した、健康で楽しくいきいきとした生活づくりに向けた支援を進めています。



△成人寮 玄関



△指ヨガ



▲淡路精神保健福祉大会での和太鼓「響」



▲ブラッシング指導

## 地域の中でその人らしさをはぐくみ支え合う

### かがやき事業所

地域福祉拠点として、グループホーム、自立訓練、就労支援関係事業（障害者就業・生活支援センター、障害者専門職業紹介、ジョブコーチ支援）、相談支援の事業を実施しています。各事業が連携し、障害を有する方が地域の中で自分らしく暮らせるよう支援します。



▲施設 外観



▲社会体験実習(切符購入)



▲自立訓練(個別プログラム実習)



▲チーズ作り体験

## くらす・はたらく、地域の中活動拠点

### あゆみの部屋事業所・コスモス事業所

両事業所とも多機能型事業所（生活介護・就労継続支援B型）として運営しています。心身機能の維持・増進、創作活動の支援のほか、淡路特産のたまねぎ等農作物や健康志向のパン、クッキーづくり・販売や、老人ホーム等の清掃委託作業を通じ、やりがいと働く喜びを感じられるよう、また、地域とのつながりを大切にした支援を進めています。



▲あゆみの部屋事業所 外観



▲コスモス事業所 外観

▲あゆみの部屋事業所  
天然酵母のパン▲コスモス事業所  
クッキー製造

## その他の事業

- ・おもちゃライブラリーの実施
- ・障害者就業・生活支援センター事業
- ・障害者専門職業紹介事業
- ・訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）による支援事業
- ・日中一時支援
- ・相談支援
- ・共同生活援助事業（グループホーム）  
「あおぞら」「スイートピーⅠ・Ⅱ」「マーガレットⅠ・Ⅱ・Ⅲ」「ほほえみ」「かがやき」

# 赤穂精華園

桜と太鼓で地域と共生する赤穂精華園

概要

総合リハビリ  
テーションセンター

西播磨総合リハビリ  
テーションセンター

障害児者施設

児童施設

高齢者施設

その他施設

〒678-0252 赤穂市大津1327

TEL 0791-43-2091 FAX 0791-43-7404

E-mail info\_ako@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/seikaen/>



## 児童寮

障害児入所施設 ..... 40名  
(施設入所支援・生活介護)  
障害児通所支援 ..... 10名  
短期入所 ..... 2名

## やまびこ寮

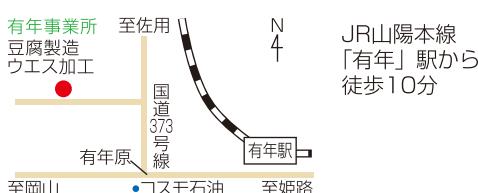
障害者支援施設  
施設入所支援 ..... 40名  
就労移行支援 ..... 6名  
就労継続支援B型 ..... 34名  
短期入所 ..... 2名

## 成人寮

障害者支援施設  
施設入所支援  
第一施設入所支援 120名  
第二施設入所支援 64名  
生活介護  
第一生活介護 ..... 140名  
第二生活介護 ..... 64名  
短期入所 ..... 4名

## 有年事業所

〒678-1181 赤穂市有年檣原1393  
TEL 0791-49-2871 FAX 0791-49-2896



就労継続支援B型 ..... 20名  
グループホーム「ほのか」 ..... 20名

## ほのか工房

〒678-0239 赤穂市加里屋290-10  
TEL 0791-56-9660 FAX 0791-56-9661



## 忠臣蔵のふるさとにある施設

赤穂精華園は瀬戸内の温暖な気候と自然に恵まれ、忠臣蔵のふるさととして知られる赤穂市にあります。「地域に愛され親しまれる施設」をモットーに、平成24年度から新たな赤穂精華園セミナーを開催しました。一人でも多くの地域住民に知ってもらい、地域とともに歩んでいく施設を目指します。

## 子どもたちのよりよい育ちをめざして

### 児童寮

児童寮では、自立や共生を目指し社会的ルールやマナー、基本的な生活習慣を学んでいます。日帰り旅行や理容室等の利用により、社会スキルの向上やコミュニケーション能力を高め、生活していく力を培っています。



▲ヒップホップダンス



▲こどもクッキング

## 職員 Voice

支援員  
永井 友浩



私たちが力を入れていることは、利用者個々の特性に配慮し、日々の生活を穏やかに送っていただくことです。

成人支援第二課では、意思表示が上手くできない方も多く、もどかしい思いをされている方もいます。それを理解し形にしていくことが最も重要になってきます。

利用者様に寄り添い、一人ひとりを尊重した生き方を提供する。そのような支援を目指して日々努力を重ねています。

## 一人ひとりの笑顔を大切に

楽しく潤いのある生活を目指す生活介護と入所支援事業を行っています。「その人らしい生活」を考えながら、利用者の思いや個性に配慮した支援を行っています。

季節の行事に加え、生活の充実や気分転換、リハビリや趣味趣向も兼ねて陶芸教室、調理体験、音楽療法やヨガ教室などさまざまなことに挑戦しています。また、日帰り旅行や地域のイベントへの参加など施設外活動も積極的に行い、社会参加や地域との関わりを持ちながら、利用者一人ひとりの笑顔を大切にしています。

### 成人寮（成人支援第一課）



▲誕生会



▲農耕作業 ジャガイモ掘り

## 就労する喜び、働く喜びが実感できる場所



▲受託清掃作業



▲受託除草作業



▲受託定植作業

### やまびこ寮

就労移行支援事業では一般就労を目指して、受託軽作業、座学、施設外作業、企業実習等に取り組んでいます。毎年、一人ひとりの能力に応じた就職先を探し、長く働けるよう支援しています。

就労継続支援B型事業では、花苗、野菜、漬け物、とんぼ玉等の生産・製作・販売活動を行うとともに、除草作業・清掃作業を受託し、工賃を支給しています。工賃を生活用品の購入や日常の楽しみに使うことで、働くことの楽しさや喜びを実感し、やりがいを感じられるよう支援しています。

## みんな元気で楽しく過ごそう！

～一人ひとりに合わせた健康維持と楽しみづくりのお手伝い～

### 成人寮（成人支援第二課）

成人支援第二課（重度棟）では、高齢化に伴い、利用者の体力維持を図ることを目的に、理学療法士等の専門職に相談しながら、個々に応じた補装具等の提供やリハビリ実施計画書に基づいたリハビリを実施しています。また、健康な歯で美味しい食事を目標に、歯科衛生士のブラッシング指導を受けながら、口腔ケアを行っています。穏やかに日々の生活を送っていただくように、利用者個々の特性に配慮した支援、QOL（生活の質）の向上、楽しみの機会を持つてのような支援を心がけながら、日々取り組んでいます。



▲PT指導



▲中庭でのくつろぎのひととき

## 働く喜び・生きがいづくりを提供します

### 有年事業所

有年事業所では、就労継続支援B型とグループホームを運営しています。定員は、いずれも20名で、グループホームは女性限定となっています。

就労継続支援B型の作業は、有年櫛原の事業所で豆腐製造作業と受託ウエス加工をしています。

また、播州赤穂の駅ビル（プラット赤穂）の「ほのか工房」では、29年度スイーツ甲子園関西大会でグランプリを獲得した赤穂塩ラスクを始め、菓子パン、焼きドーナツ、ワッフル、大豆まるごと豆腐、野菜、漬け物等、赤穂精華園で生産している商品が揃っています。

是非一度ご来店ください。



▲ほのか工房

## 他の事業

- ・障害者就業・生活支援センター事業
- ・障害者専門職業紹介事業
- ・日中一時支援
- ・相談支援
- ・訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）による支援事業
- ・共同生活援助事業（グループホーム）
- 「はあと」「いちご」「きぼう」「みかん」「ともだち」「とまと」「ひかり」「ひびき」「あかほ」

# 丹南精明園

〒669-2221 篠山市西古佐700  
TEL 079-594-2298 FAX 079-594-2271

E-mail info\_tannan@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/seimeien/>



障害者がその人らしく生き生きと  
『生活する場』・『働く場』  
『ふれあう場』を提供



## 障害者支援施設

施設入所支援 ..... 93名 就労継続支援B型 ..... 25名  
生活介護 ..... 100名 短期入所 ..... 4名

## 『生活する場』

隣接する県立公園への歩行や、理学療法士・作業療法士による指導・助言の下、生活リハビリの充実を図ったり、委託作業・農耕に取り組んだりと生活に潤いが持てるよう支援しています。

また、利用者の個々のニーズに対応するため、個別外出や文化教室、お菓子作りなどの活動プログラムをボランティアの協力を得て行っています。



▲お菓子作り



▲文化教室(読み書き計算)

## 施設入所・生活介護

## 丹波篠山の自然に囲まれ、充実した生活をサポート

丹南精明園は、自然豊かな風土と城下町の歴史的町並みが残る「丹波篠山」の北西部に位置しています。

利用者は、さまざまなプログラムに参加され、また「明峰庵駅前店」「県立高校売店」「丹波丹（まごころ）ファーム」等で働かれたりと、充実した日々の生活を送られています。



## 『ふれあう場』 イベントを通じて地域交流

園祭や地元の各種イベントに参加し、交流を図っています。園祭では、地元のみなさんや中学生、高校生等とふれあい、またイベントには利用者と職員で構成する「よさこいサークル舞丹」が出演し、活動を通じて交流の場を広げています。



▲よさこいサークル「舞丹」

## 地域交流

## 『働く場』

「将来、どのように生活を送りたいか」と一緒に考え、生活全般や、社会のマナー、職場のルールを身につけます。

就労継続支援B型として市内に2カ所の店舗を運営しています。その他、丹波市北部に農地をお借りし、トマトをはじめとする新鮮野菜やいちごの栽培を行っている「丹波丹（まごころ）ファーム」、特養や隣接する公園の除草などの清掃委託業務にも取り組んでいます。



▲いちごの収穫作業

## 就労継続支援B型

## 『地域で暮らす』

篠山市内7カ所のグループホームで、入居者の主体性を大切にしながら地域における安全、安心な生活をサポートしています。

## 共同生活援助

## その他の事業

- ・日中一時支援
- ・特定相談支援
- ・短期入所
- ・共同生活援助事業（グループホーム）  
「にじ」「だいち」「ハッピー」「そら」「ゆめ」「ピース」「ホープ」

支援員  
杉原裕司

## 職員 Voice



丹南精明園では、「歩行」「作業」「リハビリ」「農耕」を、毎日の活動の場所として提供しています。そして「映画外出」「温泉外出」「カラオケ外出」など利用者様の個々のニーズに対応した外出を実施しています。日々の生活にメリハリを持たせ、利用者様が明るく元気に毎日を過ごして貰えれば嬉しいなと感じます。

# 三木精愛園

「共生社会」をめざす三木精愛園

〒673-0534 三木市緑が丘町本町2丁目3  
TEL 0794-85-8791 FAX 0794-85-5420

E-mail info\_miki@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/seiaien/>



神戸電鉄「緑が丘」駅から徒歩10分

## 障害者支援施設

施設入所支援	74名
生活介護	95名
自立訓練（生活訓練）	6名
就労移行支援	6名
短期入所	4名

## カレーハウス「moimoi」の運営

障害者の働く場づくりを目的にカレーハウス「moimoi」を運営しています。季節の野菜やフルーツをたっぷり使った健康的なカレーは地域の皆様の好評を得ています。

また、団体やグループ活動の会議や食事会の場として、地域の皆様にご利用いただける地域支援室も併設しています。



▲moimoi外観

## 日課活動の充実

日課活動の充実の1つとして、音楽療法とバランスボール教室があります。音楽に合わせて歌や楽器を演奏したり、大きなボールの上で跳ねたり転んだりして楽しく運動しています。



バランスボール教室▶

支援員  
森岡真衣

## 職員 Voice

  
三木精愛園は、生活介護事業、自立訓練事業、就労移行支援事業、地域支援事業、多岐に渡り事業を展開しています。高齢期を迎える利用者様にとって、楽しみのある生活を送っていただくため、利用者様が主体となって行事を企画し、地域の方とも協力しながら、毎月行事を開催しております。これからも利用者様一人ひとりに向かい、寄り添い、支えさせていただくという姿勢で支援に努めます。

## 地域に密着したユニット型施設

三木精愛園は住宅街の一角にありますが、緑豊かな環境の中で、夏祭り等の地域交流事業を推進しています。

また、全室個室のユニット型新棟では、プライバシーに配慮された快適な生活空間を提供しています。



## 外出支援・地域交流活動への参加

買い物、昼食、ドライブ、あるいはスポーツ大会への参加等、利用者の希望に沿った外出を積極的に実施しています。

また、餅つき、運動会などの季節行事を開催し、施設での生活が豊かなものとなるよう努めています。



▲moimoiフェスティバル  
(三木精愛園運動会)

## 自閉症支援・生産活動への参加

作業棟「tonton工房」設置の環境的な強みを活かして自閉症の利用者の生産活動への参加を支援しています。

個々の特性に配慮しながら木工品作成などの作業に取り組む中で、コミュニケーション能力、社会性、QOL(生活の質)等の向上を目指しています。



▲木工作業(tonton工房内)

## 地域との連携による就業支援の実施

障害者就業・生活支援センターでは、北播磨圏域での就職を希望する方、在職中の方、離職した方に就業と生活の両面から支援をします。訓練や職場実習が必要な方には事業所をあわせんし、就労能力の向上を目指します。

また、訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）、障害者専門職業紹介事業所、三木市障害者就労支援員等と連携し支援にあたります。



▲学校給食の炊飯

## その他の事業

- ・日中一時支援
- ・訪問型職場適応援助者（ジョブコーチ）による支援事業
- ・障害者専門職業紹介事業
- ・相談支援
- ・共同生活援助事業（グループホーム）
- 「ひまわりの家」「えんどう豆の家」「そら豆の家」「ピーナッツの家」「ココナッツの家」「うぐいす豆の家」
- ・三木市障害者就労支援員 設置事業

# 出石精和園 ひまわりの森

〒669-6545 美方郡香美町香住区森37

TEL 0796-36-4915 FAX 0796-20-3008

## 多機能型事業所ひまわりの森

〒669-6545 美方郡香美町香住区森37

TEL 0796-36-4915 FAX 0796-20-3008

生活介護.....17名 就労継続支援B型.....20名  
就労移行.....6名

## 多機能型事業所ひまわりの森 村岡プランチ

〒667-1311 美方郡香美町村岡区村岡182-1

TEL 0796-94-0244 FAX 0796-94-0244

就労継続支援B型.....13名

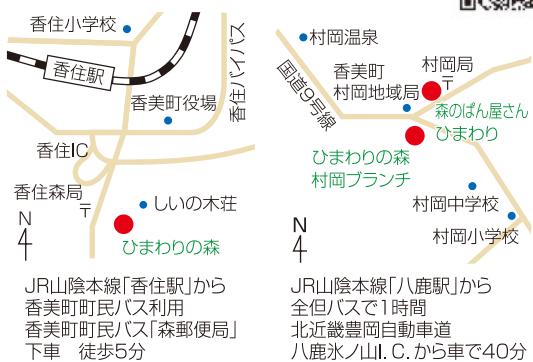
## 森のぱん屋さん ひまわり

〒667-1311 美方郡香美町村岡区村岡396(村岡中央公民館内)

TEL 0796-99-7355 FAX 0796-99-7355

E-mail info\_himawari@hwc.or.jp

<http://www.hwc.or.jp/himawari/>



## 働く喜び・楽しさを

贈答品用の箱折りやトレイへのスポンジ貼り、アルミ缶の回収とプレス作業などを行い、就労への知識と技術の取得に向けた支援を行っています。また、パンの製造販売を行っています。



## 就労継続支援B型

## 地域に愛されるパン屋さん

村岡地区に開設したパン屋では、利用者5名が一週間交替で働いておられ、パンの陳列やレジ打ち、ラベル作成、接客など、ご自分に合った業務をこなしておられます。

また、地元企業や公共機関などへの移動販売にも取り組んでいます。



▲森のぱん屋さん ひまわり

## その他の事業

- 共同生活援助事業（グループホーム）「レジデンスカスミA・B・C」
- 日中一時支援事業

可能性は無限大 地域の中で  
共に歩みつづける ひまわりの森



## 地域に根ざし、共に生きる拠点として

ひまわりの森は、香美町における在宅障害者の日中活動の場として平成22年4月、香美町地域支援センターとして香美町香住区森地区に開設しました。事業は生活介護、就労継続支援B型、就労移行を展開しています。また、従たる事業所として香美町村岡区内に「村岡プランチ」を設置するとともに、平成21年7月に開設した共同生活援助（グループホーム）も一体的に運営し、総合的な地域生活支援を実施しています。

なお、ひまわりの森は組織連携の強化を図るため、平成28年4月から、出石精和園と運営を一本化しました。

## 心から笑顔に

軽作業を行ったり、レクリエーション、外出、絵本の読み聞かせ、軽運動など、能力に応じた支援を行い、安定した日中生活を送っていただけるよう心掛けています。



▲ひな人形作り

## 生活介護



▲ポリ作業

## 一般就労を目指して

就労先の訪問や実習先の開拓、職場見学、また就労に向けた座学などをを行い、ご本人が望まれる就職ができるよう支援しています。



## 就労移行



▲地元高校生と交流

## 仲間と地域住民の笑顔が集まる場所

### 村岡プランチ 就労継続支援B型

醤油さしのパリ取りやさわり織り製品の制作販売、アルミ缶の回収とプレス作業などを行っています。また、地域のボランティアや幼稚園などとの定期交流を行っています。



▲さわり織り作業

支援員  
水田直樹



## 職員 Voice

ひまわりの森は、利用者様の笑顔があふれる施設です。

生活介護では、レクリエーションの道具を利用者様と手作りし、それを使って楽しむことで笑顔が生まれます。

B型・移行では、利用者主体で作業を進め、忙しく大変なときには、利用者同士で冗談を言いながら、笑顔で作業をしています。

保護者の方やボランティアの方との交流事業もあり、利用者様が笑顔で過ごす時間が沢山あります。

ひまわりの森=笑顔です。

# 清水が丘学園

〒674-0074 明石市魚住町清水2744

TEL 078-943-0501 FAX 078-943-6598

<http://www.hwc.or.jp/shimizugaoka/>

こどもたちが憩い 心の安らぎ 遊ぶ楽しさ  
学ぶ仲間を見つける 陽だまりの広場



○JR「土山」駅から徒歩30分・タクシー10分

○第二神明道路「明石西」I.C.から車で5分

○TACOバス清水西ルート「JR土山駅南口」から「清水ボプラ公園」・11分

「清水ボプラ公園」から「学園」まで・徒歩12分

## 児童心理治療施設

入所 ..... 50名 通所 ..... 20名



## 外来・電話相談

外来・電話相談窓口を設け、心理治療士が不登校、いじめ等による悩みや不安を持つ児童やご家族への相談を行っています。

また、児童の相談担当者とご家族の相談担当者を決めて、並行したカウンセリングやセラピーを行っています。児童が来園しにくい場合には、ご家族のみの相談も行っています。



▲プレイルーム

## 人材育成

県下の大学と連携し、年間を通して臨床心理士を目指す大学生の心理臨床研修や、社会福祉士を目指す大学生の実習受入を積極的に行ってています。

## 講師派遣等

学校や教育委員会、児童養護施設等からの要請により、講演会への講師派遣やケースカンファレンスの助言者として、心理治療士等を派遣しています。

支援員  
熊原 知子

## 職員 Voice

清水が丘学園では、さまざまな問題を抱えた子どもたちに対して各専門スタッフが連携し、総合的な援助をおこなっています。私は、支援員として、子どもの課題や、生活の中で起こるトラブルに対して、状況の整理をおこない一緒に問題解決をしていきます。大変なことが多いですが職員間でサポートし合いながら支援しています。子どもだけでなく自分自身も成長できる職場だと思います。



## こどもの心理治療を行う施設 ～新たな役割と機能の充実を目指して～

全国的にも数少ないこどもの心理治療施設で、明石市西部の緑豊かな自然の中にあります。学園は、児童精神医学、心理臨床、児童福祉、教育の各専門スタッフが連携し、悩みを抱え、行き詰まったり、追い詰められたこどもや家族等への総合的な援助を図っています。

援助の方法として、入所・通所・外来相談があります。

## 学園祭・お楽しみ会等各種行事

学園祭を開催し、ステージ発表や模擬店を通じて地域の方と交流します。また、野球やバレーボール、iPad、園芸活動などさまざまな活動や就労体験学習を実施し、幅広い支援を行っています。



▲清水フェスティバル



▲そうめん流し

## 公開講座

児童に関わる今日的問題を取り上げ、講演やフォーラム、現場からの報告などを行い、小中高校教員、行政職員、施設職員、臨床心理士、学生等の研修の機会としています。

平成29年度は「子どもの安心・自信を育む」をテーマに実施しました。



▲公開講座

## 児童心理臨床セミナー

精神科医師や大学の教授等を招いての講義や、小中高校教員、施設職員等による事例研究を行い、問題解決の方途を検討するとともに、参加者の研修を行っています。



▲セミナーの様子

## 家族療法

学園に来られているひきこもりや不登校の児童とそのご家族に、宿泊や面接等を通じて心の援助を行っています。また、被虐待児童の家族再生に力を入れています。



▲家族療法棟

# こども発達支援センター

ひとりひとりの発達に寄り添う支援

～ともに遊ぼう 考えよう みんなの笑顔のために～

〒674-0074 明石市魚住町清水2744

TEL 078-949-0902 FAX 078-943-3830

<http://www.hwc.or.jp/kodomohattatsu/>

アクセスは42ページをご覧下さい



## 地域と連携 早期支援につながる早期診断

発達障害を早期に診断し、早期支援につなぐために、小児科医と児童精神科医による診療体制と心理アセスメント、作業療法、言語療法、保育による療育機能を有し、診断・診療、療育を一体的に提供し支援します。センターでの診療の他、研修・出張や派遣による支援、地域の保健・医療・福祉・教育など関係機関と連携してニーズに応じた細やかな支援ができるように努めます。

### 診療と療育

乳幼児からおむね15歳までを対象とし、診断・検査・投薬・リハビリテーションを実施します。遊びや療育の場での行動観察に基づき医師が総合的に診断を行い、子どもの特性に基づいた支援方法を家族とともに考え、継続的な支援につながるように地域の支援者と連携します。



▲言語療法



▲保育

### 出張発達健康相談

当センターの専門職が要望のある市町に出向きます。市町の保健師や保育士等の市町の支援者が同席のうえ発達相談を行います。

出張発達健康相談▶



### 派遣発達支援

市町の発達支援(相談)事業を実施する際、会議への参画や発達障害への支援の方法(検討会や保育の実際)の助言等のために、当センターの専門職(臨床心理士、作業療法士、言語聴覚士、保育士等)を派遣します。

### 研修

子どもが成長発達する過程で携わる保健師や保育士、支援の過程で携わる専門職の心理士、言語聴覚士、作業療法士等を対象に、支援者のスキルアップを目的とした研修を実施します。講義形式の研修では、発達に関わるさまざまなテーマでの講演を行い、実地研修では当センターの療育を見学後、療法士とともに関わり方を考えます。平成29年度の第3回スキルアップ研修では、児童精神科医の門真一郎先生を講師にお招きし、「合理的配慮としてのコミュニケーション支援」のテーマで、ご講演いただきました。



▲平成29年度第3回スキルアップ研修

### 教育連携

県立特別支援教育センター、県や市町の教育委員会等の教育機関と連携します。幼・小・中や特別支援学校の教諭を対象に発達障害に関する研修や、情報交流を行い、互いの理解を深めます。



▲県立特別支援学校初任者研修会

心理治療士  
三木伸子

### 職員 Voice



こども発達支援センターでは、診療と事業を実施しています。診療では、多職種のスタッフがそれぞれの立場からお子さんの状態を見立て、ご家族や支援者と一緒にお子さんの発達をバックアップしています。事業では、研修や出張発達健康相談などで、地域での支援体制を支援者とともに考えています。「来てよかった」と思っていただけるセンターになるよう、スタッフ一同がんばっています。

### 情報提供等

発達障害にかかる医療機関・研修会・各市町の支援体制等の情報収集、情報の一元管理、情報提供を行います。また、保健師や保育士等、各市町の支援者への相談・助言、家族支援を行います。

# 高齢福祉サービス等

## 特別養護老人ホーム (指定介護老人福祉施設)

老人福祉法第5条の3、同法第20条の5及び介護保険法第8条の24、同法86条に基づく施設で、要介護状態にある65歳以上（特定疾患の場合は40歳以上）の者であって、身体上又は精神上著しい障害があるために常時介護を必要とし、かつ、居宅において介護を受けることが困難な利用者に対し、施設サービス計画に基づいて、入浴・排せつ・食事等の介護その他の日常生活上の世話、機能訓練、健康管理及び療養上の世話を行います。

## 養護老人ホーム

老人福祉法第5条の3、第20条の4に基づく施設で、環境上の理由及び経済的理由により、居宅において養護を受けることが困難な者に対し養護するとともに、その者が自立した日常生活を営み、社会活動に参加するために必要な指導及び訓練その他の日常生活上の世話を行います。

## 短期入所生活介護

在宅の要介護高齢者等に特別養護老人ホームに短期入所してもらい、入浴・排せつ・食事等の介護その他日常生活上の世話と機能訓練を行います。

## 居宅介護支援

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、地域の要介護高齢者等からの相談に応じ、居宅介護サービス計画を作成し、その計画に基づいた適切な介護サービスが提供できるよう、事業者等との連絡調整や便宜の提供を行います。

## 通所介護 認知症対応型通所介護 (デイサービス)

在宅の要介護高齢者等にデイサービスセンターに通ってきてもらい（送迎し）、入浴、食事の提供とその介護、生活等についての相談・助言、必要な日常生活上の世話及び機能訓練を提供し、利用者の心身機能の維持とともに、社会的孤立感の解消や家族の身体的・精神的負担を軽減します。

## 訪問介護 (ホームヘルプサービス)

介護福祉士等の訪問介護員が、利用者の自宅を訪問し、入浴・排せつ・食事等の介護、調理・洗濯・掃除等の家事、生活等に関する相談・助言等の必要な日常生活上の世話を行います。

## 訪問看護

利用者が要介護状態となった場合においても、可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、保健師・看護師が利用者の自宅を訪問してその療養生活を支援し、心身の機能の維持回復を目指すことを目的とします。

## 居宅療養管理指導

利用者の自宅を訪問看護ステーションの看護師が訪問し、介護サービス利用の注意や介護方法の指導・助言を行います。

## 認知症対応型共同生活介護 (グループホーム)

介護が必要な認知症の高齢者が少人数で職員と共同で家事などを行い、ゆったりとした暮らしを提供します。

## 特定施設入居者生活介護

介護保険法第8条の11に基づくサービスで、養護老人ホーム等に入居している要介護者が有する能力に応じ、自立した日常生活を営むができるよう、入浴・排せつ・食事等の介護、その他の日常生活上の世話、機能訓練及び療養上の世話を行います。

## 在宅介護支援センター

地域の高齢者又はその家族の在宅介護等に関する総合的な相談に応じ、そのニーズに対応した各種の保健・福祉サービスが総合的に受けられるように関係行政機関や事業所と連絡調整を行います。



▲たじま荘



▲くにうみの里

# 朝陽ヶ丘荘

認知症のことなら朝陽ヶ丘荘へ

〒679-5331 佐用郡佐用町平福138-1

TEL 0790-83-2008 FAX 0790-83-2035

E-mail info\_asahi@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/asahigaoka/>



智頭急行「平福」駅から徒歩10分  
中国自動車道「佐用」I.C.から車で7分

## 特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所 ..... 110名  
短期入所生活介護 ..... 10名  
認知症対応型通所介護 ..... 12名

### 一人ひとりの生活を豊かに

朝陽ヶ丘荘では、利用者や家族の希望を伺い「夢を叶えるプロジェクト」として、季節を感じる外出や自宅へ一時帰宅するなどの取り組みを行っています。畠で取れた野菜を収穫する等、生きがいをもって潤いのある生活を送っていただけるよう取り組んでいます。



▲一時帰宅



▲施設の中で育てた芋の収穫

支援員  
森本 太郎

### 職員 Voice

朝陽ヶ丘荘では、「一人ひとりの生活を豊かに」を実現することに取り組んでいます。季節を感じて頂けるイベントや10年以上前に開催していた行事の復活、独身男性職員による中庭で採れた野菜を使った料理教室、職員の特技を活かしたギターの演奏会など、利用者様に喜んで頂ける企画を行っています。利用者様に喜んで頂くことはもちろん、職員も一緒に楽しめるイベントを、これからも企画し実施していきたいと思います。



### 一人ひとりの生活を豊かに、その人らしさを応援したい

因幡街道の宿場町として栄えた風情あふれる街並みが印象の平福地区に位置し、連郭式山城として有名な利神城の城跡を望む緑深い自然に囲まれた静かな環境の中にはあります。

「その人らしさを応援したい」をテーマに利用者本位のサービスの提供を日々実践しています。

また、施設の方針として、「認知症」に対する取り組みを強化し、「認知症サポーター」の養成や、「認知症カフェ（オレンジカフェひだまり）」の運営を行い、その中で「相談コーナー」を常設し、地域の認知症高齢者やその家族からの相談を受け付けています。



### 可能性を見い出し、拡げる

「利用者本位のサービスの提供」を目指し、利用者個々の健康維持、楽しみづくり、生きがいづくりとして、さまざまなサービスを提供しています。

特に西播磨総合リハビリテーションセンターとの連携のもと、理学療法、作業療法、言語聴覚療法等利用者の機能訓練を行い身体機能維持を図るとともに、地元県立高校との交流も楽しみの一つとなっています。



▲地元高校から出張ファッションショー

### 地域に密着したサービスの提供

地域に密着したサービス機能を充実させることを目指し、地域唯一の認知症デイサービス事業を行っています。

また、「認知症カフェ（ひだまり）」の開催運営や、佐用町と連携して「認知症サポーター」の出前養成講座の開催など、施設の持つ機能や人材を活用し、広く地域に発信し貢献しています。



▲認知症カフェ(ひだまり)



▲認知症サポーター出前養成講座 地元小学校へ

### その他の事業

- ・居宅介護支援
- ・介護予防支援
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・障害者短期入所

# たじま荘

あなたの「自分らしい生き方」を全室個室ユニットと  
きめ細やかなケアで実現するたじま荘

〒669-5365 豊岡市日高町十戸455

TEL 0796-44-1730 FAX 0796-43-4333

E-mail info\_tajima@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/tajima/>



JR山陰本線「江原」駅から全但バス利用  
全但バス「西中前」下車 徒歩10分  
北近畿豊岡自動車道「日高神鍋高原」I.C.から北西へ車で10分



※職員が癒し犬まるこを  
デザインした服装でアピールした求人チラシから

## 顔が見える、寄り添う介護、共に暮らす施設づくり

兵庫県北部、神鍋高原の裾野に位置し、豊かな自然に囲まれ、移りゆく四季を感じながらやすらぎと潤いのある生活を送っていただけます。

また、居室には使い慣れた家具や思い出の写真などを持ち込んでいただき、家庭的なぬくもりのある生活空間を作り出しています。

### 特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所	..... 110名
短期入所生活介護	..... 10名
認知症対応型通所介護	..... 10名

### みんなで楽しく 穏やかに

ユニットケアを推進し、利用者・ご家族の意向に添って「夢や希望を叶えるプロジェクト」の実現に向けて取り組んでいます。

またターミナルケアを充実させ、最期までその人らしく、尊厳ある生活を送っていただけるよう支援しています。



▲希望外出の様子



▲ユニット調理

### こころのまんま自分らしく 今あるしあわせを大切に

#### 認知症対応型通所介護事業所 通称「山ぼうし」

1日10人定員の少人数のデイサービスです。神鍋の山々に囲まれた自然豊かな環境のもと、認知症の方々一人ひとりにきめ細かく対応しています。

四季を通じて園芸、ドライブ、おやつ調理、施設行事の参加などで充実したサービスを提供しています。



▲園芸の様子

支援員  
田端 停

### 職員 Voice



たじま荘に着任して1年が経ちました。利用者様一人ひとりの「その人らしさ」とは何か、考えながら試行錯誤の毎日です。施設入所ということで、生活が単調になりますがちだと思いますが季節ごとの行事・イベントを開催し、四季折々の雰囲気を味わって頂いています。8月には1年の中でも大きなイベントである盆踊り大会があり、普段とはまた違った利用者様の笑顔も見られます。

### 地域との絆を大切に

地域交流会、盆踊り大会、保育園との交流会、あるいは実習生やボランティアの受入などを通じて地域とのつながりを大切にしています。

また、毎週木曜日に開店している「まるこカフェ」は地域住民にも開放しており、加えて、オープンセミナーや認知症カフェ（にじいろカフェ）を開催するなど、住民の生きがいづくりに貢献しています。



▲地域交流会



▲癒し犬まるこがお出迎え

### その他の事業

- ・介護予防短期入所生活介護
- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・支え合い通所介護
- ・豊岡市家族介護支援
- ・障害者短期入所

概要

要

総合リハビリ  
テーションセンター

西播磨総合リハビリ  
テーションセンター

障害児者施設

児童施設

高齢者施設

その他施設

# ことぶき苑

地域にねざし  
地域にはばたく ことぶき苑

〒669-5305 豊岡市日高町袴布1304

TEL 0796-42-0430 FAX 0796-42-0517

E-mail info\_tajima@hwc.or.jp  
<http://www.hwc.or.jp/tajima/>



JR山陰本線「江原」駅から西へ徒歩20分  
北近畿豊岡自動車道「日高神鍋高原」I.C.から東へ車で1分

養護老人ホーム 入所 ..... 50名  
認知症対応型通所介護 ..... 12名

## 元気に楽しく仲睦まじく

### 養護老人ホーム



▲手芸(七夕飾り)

## 自宅での生活を支えて

### 居宅介護支援

介護が必要になっても、住み慣れた自宅で安心して生活ができるように、介護支援専門員（ケアマネジャー）が、利用者・家族の意向を伺い、必要なサービスを調整して、在宅での生活をサポートします。さらに地域サポート型特養等として県から認定を受け、生活援助員が独り暮らしの高齢者の見守り等を行っています。



▲訪問の様子

支援員  
川見 寛之

## 職員 Voice

ことぶき苑は、養護老人ホームに加え、居宅介護支援や訪問介護、認知症対応型通所介護を行うなど、地域に根ざしたさまざまな事業を展開しています。「地域に開かれた施設」を目指し、施設内の行事やクラブ活動、地域での催しを通して利用者様が地域の一員として生活していただけるように支援しています。



## 要介護から就労まで幅広い支援

ことぶき苑は、兵庫県北部の緑豊かな自然に囲まれた豊岡市日高町に位置し、要介護者の支援から自立者の就労支援まで幅広い支援を行っています。また、居宅介護支援、訪問介護、認知症対応型通所介護（通称「かんらん舎」）等を展開し、地域の皆様が安心して老後を迎えることができるよう、地域福祉の向上を目指しています。



## 笑顔で安心した生活を

### 訪問介護

私たちヘルパーはニーズに基づいた支援を行い、ご満足いただけるサービスの提供を心がけています。住み慣れた自宅で安心した生活が送れるよう、研修等を行いサービスの質の向上に努めています。



▲訪問の様子

## 家庭的な雰囲気を目指して

### 認知症対応型通所介護（通称かんらん舎）

地域に寄り添い、知人や友人に会いに行くような感覚で、馴染みの暮らしを継続します。また、ゆったり・のんびりと過ごしていただけるような家庭的な雰囲気を目指しています。



▲朝のリハビリ体操

## その他の事業

- ・特定施設入居者生活介護
- ・介護予防支援
- ・障害者重度訪問
- ・介護予防特定施設入居者生活介護
- ・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）
- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・生活管理指導短期宿泊事業
- ・障害者居宅介護
- ・相談支援事業
- ・地域サポート型特養等（地域見守り事業）

# あわじ荘

利用者や地域から信頼され、選ばれる施設づくりを目指します

〒656-1727 淡路市野島貴船229-1

TEL 0799-82-1950 FAX 0799-82-1754

## 特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所	110名
短期入所生活介護	10名
認知症対応型通所介護	12名

## シルバーサポートのじま

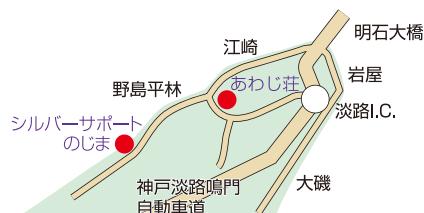
〒656-1721 淡路市野島墓浦681-2

TEL 0799-80-2700 FAX 0799-80-2702

## 居宅介護支援

通所介護（一般型・リハビリ特化型）	18名
-------------------	-----

E-mail info\_awaji@hwc.or.jp  
http://www.hwc.or.jp/awaji/



神戸淡路鳴門自動車道「淡路」I.C.から車で10分

## 笑顔の積み重ね

### 認知症対応型通所介護事業所

地域密着型サービスの認知症対応型通所介護・通称「ほがらかデイ」では、今日一日をかけがえのない時間として捉え、利用者の思いを大切にしながら、部屋から笑いがあふれるような支援を目指しています。

また、家族の思いを尊重し、ともに健やかに過ごしていくだけのよう取り組んでいます。



▲一人ひとりに寄り添った支援

## ~地域で元気に暮らす~を応援

### シルバーサポートのじま

#### ● リハビリディスマイル

住み慣れた在宅生活の継続を念頭に、機能訓練指導員等が個人の状態に合わせた機能訓練プログラムを実践しています。継続することで機能維持の効果を実感していただけるようサポートします。

また、入浴支援など生活支援を主体としたサービスの提供や生きがいづくりを目的とした趣味や特技を生かした活動を通じて、その人らしい日常生活をお手伝いします。



▲予防に向けた訓練



▲グループ活動(おやつ作り)



▲ぶらっとカフェ

支援員  
赤峯史子

## 職員 Voice



あわじ荘では、野鳥の唄声にそっと聞き入る利用者様や、色とりどりに咲く庭の植物を観賞しながら交流を図る利用者様も見られ、自然の恵みを活かし、利用者様の五感へと豊かに働きかける環境を整えていきます。食事には淡路の郷土食も取り入れ、四季折々を味わっていただき、喜びの言葉もいただいています。個々それぞれの思いを尊重し、その人らしく過ごせるよう職員一丸となり、利用者様の生活を支えています。

## その他の事業

- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・介護予防支援
- ・日常生活支援総合事業（通所型サービス）
- ・介護予防短期入所
- ・障害者短期入所

概要

総合リハビリ  
テーションセンター

西播磨総合リハビリ  
テーションセンター

障害児者施設

児童施設

高齢者施設

その他施設

# 丹寿荘

# 莊

地域貢献・地域交流をとおして丹波圏域の  
高齢者福祉をリードする総合福祉施設

概要

総合リハビリ  
テーションセンター

西播磨総合リハビリ  
テーションセンター

障害児者施設

児童施設

高齢者施設

その他施設

〒669-4341 丹波市市島町上竹田2336-1

TEL 0795-85-3251 FAX 0795-85-0075

E-mail tanjuso@eagle.ocn.ne.jp

## 特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所	90名
短期入所生活介護	10名
通所介護	30名



## グループホーム村いちばんの元気者

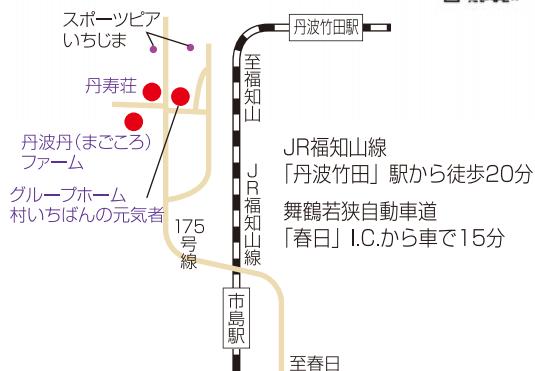
〒669-4341 丹波市市島町上竹田2322-1

TEL 0795-85-6301 FAX 0795-85-6302

E-mail muraichi@hwc.or.jp

認知症対応型共同生活介護	18名
--------------	-----

<http://www.hwc.or.jp/tanju/>



## 健やかで自立した在宅生活への支援

### デイサービスセンター

レクリエーション（囲碁ボール他）・手工芸・音楽療法・野菜づくり等、利用者の好みに合わせた「いきいきクラブ」やボランティアの活動訪問を通して、楽しいひとときを過ごしていただいている。

また、充実したリハビリ機器を使用しての機能訓練を理学療法士の指導のもとに行うなど、健やかで充実した在宅生活が送れるよう支援しています。



▲ボランティア活動訪問

支援員  
尾崎 悠亮

### 職員 Voice



丹寿荘では、利用者様の意欲を引き出し、その人らしい生活を送っていただけるよう、利用者様の主体性を大切にしたいと考えています。特に「夢を叶えるプロジェクト」には力を入れており、馴染みのあった場所への外出や希望された食事ができるような計画等を行い、日々充実した生活を送っていただけるよう支援しています。また、職員に対して資格取得を推奨しており、より一層質の高いサービスが提供できるよう努めています。

## 一人ひとりの個性を尊重し、潤いと生きがいのある暮らしの提供

全室個室のユニット型施設として、利用者一人ひとりの主体性や生活のリズムを尊重し、家庭的な雰囲気の中での生活を提供します。

また、外出や安全・安心で快適な入浴、食事ケア、口腔ケア等の個別ケアを実践するとともに、ユニット毎に趣向を凝らした取り組みを行っています。

買い物外出▶



## 笑顔と寄り添うケアによる「五つの大切」の実践

### グループホーム 村いちばんの元気者

地域密着型サービス事業として、認知症高齢者の方に輝きを持った暮らしをしていただくため、

- ①家庭的な暮らし
  - ②その人らしさ
  - ③家族との絆
  - ④地域とのつながり
  - ⑤安全・安心
- の「五つの大切」を実践しています。



▲リハビリ体操

## その他の事業

- ・居宅介護支援
- ・介護予防支援
- ・日常生活支援総合事業（通所型サービスA）
- ・介護予防短期入所生活介護
- ・介護予防認知症対応型共同生活介護
- ・在宅介護支援センター
- ・障害者短期入所
- ・配食サービス事業

# くにうみの里

〒656-0013 洲本市下加茂1丁目6-6  
TEL 0799-22-3344 FAX 0799-22-1188

E-mail info\_kuniuminosato@hwc.or.jp

http://www.hwc.or.jp/kuniumi/

facebook https://www.facebook.com/kuniuminosato/



地域に愛され、信頼される  
施設づくりを目指します



神戸淡路鳴門自動車道「洲本」I.C.から車で10分  
洲本高速バスセンターから車で5分、  
淡路交通バスで10分「下加茂」下車すぐ

## 特別養護老人ホーム

介護老人福祉施設 入所	90名
短期入所生活介護	10名
認知症対応型通所介護	12名
居宅介護支援	

## 彩豊かな生活を

### 特別養護老人ホーム

全室個室のユニット型の特性を活かし、利用者が自立的な日常生活を送ることができるよう、個別ケアを積極的に推進します。

また、優れた立地条件を活かし、さまざまな手法を取り入れながら地域住民との交流拠点や地域の見守り拠点として土台を築き、人のつながりを意識した取り組みを行っていきます。



▲春の獅子舞



▲ピアノ個人レッスン

## “あったかい”気持ちで暮らしをサポート

### 居宅介護支援 あったかプランくにうみ

住み慣れた地域や自宅で安心して暮らしを続けられるように、介護を必要とする方やご家族からのご相談を承ります。お体の状態や暮らしの中で困っていることなど、お話しを伺い、介護保険サービス等を利用できるように、関係機関との連絡や調整をします。

## その他の事業

- ・介護予防支援
- ・介護予防短期入所
- ・介護予防認知症対応型通所介護

## “つながろう”人と 地域と くにうみの里

旧県立淡路病院跡地という立地条件を活かし、「コミュニティデザインの手法」を取り入れ、地域交流や地域貢献を積極的に行い、地域に開かれた施設づくりを行っています。また、「ひょうご県民ユニアーサル施設（県民参加型特定施設）」に認定され、誰にでも快適に利用していただける配慮を心掛けています。



## もう一つのわが家として

### 短期入所生活介護

利用者が可能な限り自宅で自立した日常生活を送ることができるよう支援しながら、ご家族の介護の負担を軽減する目的等で一定期間施設を利用していただき、食事や入浴その他必要なサービスを提供します。

また、利用者自身には心身の健康管理等、ご家族には介護に関する知識や技術等について情報提供します。

## 笑顔で過ごすひとときと一緒に！

### 認知症対応型通所介護 デイサービスくにうみ

デイサービスくにうみでは、「住み慣れた地域や自宅でいつまでも暮らしていきたい」この想いを大切に支援しています。季節を感じられる外出行事や、利用者一人ひとりの興味・趣味にあった活動を個別で提供します。また、“一日一笑”を合い言葉に笑顔で過ごす時間を作っています。



▲余暇活動



▲調理風景

作業療法士  
山崎有記



## 職員 Voice

くにうみの里は、利用者様が施設にいながらも、地域の皆さんとともにワークショップに参加したりと、『つながり』を持つことができる取り組みを行っています。また、人生初のピアノの個人レッスンにチャレンジし、新しい趣味につなげることができた利用者様もいます。今後も新しいことにチャレンジができ、たくさんの方とつながることができる環境を作っていくたいと思います。

概要

要

総合リハビリ  
テーションセンター

西播磨総合リハビリ  
テーションセンター

障害児者施設

児童施設

高齢者施設

その他施設

# 洲本市五色健康福祉総合センター

相談から支援まで地域を結ぶ  
高齢者福祉サービス拠点

〒656-1331 洲本市五色町都志大日707  
TEL 0799-33-0503 FAX 0799-33-0318  
E-mail go\_sumoto@hwc.or.jp  
http://www.hwc.or.jp/sumoto/



洲本市役所五色庁舎 五色BC

至南あわじ

至淡路

五色精光園成人寮

五色精光園児童寮

広石小学校

至南あわじ

五色診療所

五色中学校

至淡路

ひろいしの里 至洲本

淡路交通バス西浦線「五色バスセンター」下車徒歩30分

## つながる“きずな”広がる“笑顔” あなたしさのお手伝い

瀬戸内海を見渡せる海と緑に囲まれた自然豊かな環境にあります。平成21年4月から、洲本市からの指定管理を受け、「つながる“きずな”広がる“笑顔”あなたしさのお手伝い」をセンター理念として運営を行っています。

### 特別養護老人ホーム 五色・サルビアホール

介護老人福祉施設 入所 ..... 60名  
地域密着型介護老人福祉施設入居者生活介護 20名  
短期入所生活介護 ..... 10名

### 五色ホームヘルパーステーション

訪問介護

### 五色デイサービスセンター

地域密着型通所介護 ..... 18名

### 五色介護支援センター

居宅介護支援

介護予防支援

### 五色グループホーム

認知症対応型共同生活介護 ..... 9名  
生活支援ハウス ..... 1名

### グループホームひろいしの里

〒656-1333 洲本市五色町広石上113

TEL 0799-35-1201 FAX 0799-35-1201

認知症対応型共同生活介護 ..... 18名  
認知症対応型通所介護 ..... 3名

支援員  
笹山 結衣



### 職員 Voice

私は、ひろいしの里に勤めて2年目になります。ひろいしの里では、地域との交流に積極的に力を入れており、月に1回『四季遊彩』という地域行事を開催し、地域の方、利用者様から「楽しかったよ」と言う声が毎回聞かれています。私のユニットでは、毎月利用者様とコミュニケーションを図りながら手作りおやつにも挑戦し、利用者様から「手作りで作ったおやつは、美味しいな」と言う声を聞くたび私はとても嬉しくなります。今後働いていく中で地域との交流を大切にていき、いつまでも家庭的な暮らしが送れるように支援していきます。

### 笑顔が広がる支援をめざして

五色・サルビアホール

地域とのつながりを大切に、個別支援の実践を推進しています。希望の外出や特性を活かした活動などを通して、楽しみながらその人らしさが蘇る支援を目指しています。



▲流しそうめん



▲地域のお祭り見学



▲お花見

## 楽しみのひとときをともに

### 五色デイサービスセンター

地域の友人や懐かしい仲間と趣味の活動などを通して、楽しみのひとときを提供しています。また、一人ひとりの身体機能に合わせたりハビリや入浴支援で、心身のリフレッシュができるよう、その人に合ったサービスを提供しています。



▲手作りおやつ



▲文化祭作品作り

## 地域カフェ “千客万来”

毎週水曜日「都志カフェいっぷく」を開店し、ホッといっぷくできるつどいの場として、たくさんの地域の方々に集まっていただいている。また、毎月1回ミニ講座も開催しています。



▲地域カフェで集いのひととき

### その他の事業

- ・介護予防短期入所生活介護
- ・介護予防支援
- ・介護予防認知症対応型共同生活介護
- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・介護予防通所介護・日常生活支援総合事業（通所型サービス）
- ・介護予防訪問介護・日常生活支援総合事業（訪問型サービス）
- ・障害者居宅介護

## 住み慣れた地域で自分らしい生活を

### 五色ホームヘルパーステーション

介護の必要な高齢者や障害者のニーズに応えられるよう、ホームヘルパーが自宅を訪問し、住み慣れた地域で自分らしい生活が続けられるよう支援します。



▲訪問先の掃除



▲訪問先の調理

## 生きがいのある生活

### 五色グループホーム

五色健康道場に隣接する1ユニット9名の家庭的な生活環境で、認知症になっても役割や生き甲斐のある生活を応援します。



▲芋の苗付け



▲ボーイスカウトとの交流

## 地域で暮らす

### 五色介護支援センター（居宅介護支援）

要介護・要支援の認定を受けられた方に、適切なサービスが提供されるよう、介護支援専門員（ケアマネジャー）が保健・医療・福祉等の関係機関との調整を図りながら、ケアプランを作成します。



▲仕事風景

## たくさんの笑顔と安心できる暮らしをめざして

### グループホーム ひろいしの里

住み慣れたこの町でお互いを尊重し「なじみの関係」をつくり、家族や地域とのつながりを大切にしながら支援を行っています。

家庭的で落ち着いた雰囲気の中で今までの経験を生かし、毎日の食事づくりや買い物、掃除、野菜の栽培などを行っています。



▲焼きいも大会



生け花▶

# 立雲の郷

健康づくり・介護予防を先導する立雲の郷

〒669-5252 朝来市和田山町竹田2063-3

TEL 079-674-0088 FAX 079-674-0089

E-mail info\_ritsuun@hwc.or.jp

<http://www.hwc.or.jp/ritsuunnosato/>



JR播但線「竹田」駅下車 徒歩約15分  
播但連絡道「和田山」I.C.から約5分

## とらふす道場（健康プラザ）

訪問看護ステーションなでしこ

デイサービスあすなろ

グループホームたけだ遊友館

デイサービスたけだ遊友館

立雲の郷居宅介護支援事業所

健康づくり・介護予防

訪問看護

認知症対応型通所介護 12名

認知症対応型共同生活介護 18名

認知症対応型通所介護 3名

居宅介護支援事業

## 専門職員の指導による気軽で楽しい健康づくり

### 厚生労働大臣認定 健康増進施設 とらふす道場

朝来市内で唯一、体育指導員を配置した運動施設であり、個々のニーズに応じた運動方法やプログラムを提供しています。また、朝来市との連携により介護予防教室や特定保健指導（メタボリックシンドローム予防等）のための各種運動教室を開催しています。

主な施設 トレーニング室、スタジオ、

研修室、和室

休 館 日 毎週火曜日（祝日の場合は翌日）、

12/29～1/3

利 用 時 間 平日 10:00～21:00

日曜・祝日 10:00～18:00



▲運動教室（スタジオ）

## 気持ちに寄り添う支援

### デイサービスあすなろ



▲転ばん体操

認知症の方が、住み慣れた家で家族とともに暮らし続けられるよう支援しています。その人らしさを大切にしたプログラムを実施するとともに、認知症の改善・進行予防を目指して、脳リハ練習帳を使用した訓練を取り入れています。また、とらふす道場を利用した転倒予防のための体操や機能訓練を行っています。

支援員  
松田 紗織



### 職員 Voice



立雲の郷は健康・福祉の拠点として、幅広いサービスを提供している施設です。地域に密着した行事が多くあり、私の担当しているグループホームでは地域住民の方を招いての餅つき、そうめん流し、こども園の園児を招いての七夕交流会、クリスマス会などの行事が特に喜ばれています。秋祭りの時期には大きな「やっさ」が敷地内にやってきて皆さんで記念撮影をするのが毎年恒例となっています。

## 住み慣れたまちで自分らしく暮らそう

### グループホームたけだ遊友館

ご家族との絆を大切にし、持てる力を活かして、その人らしい生活ができるよう支援しています。

また、空いている部屋を利用して短期間入居のご利用が可能であり、共用スペースを活用して少人数のデイサービスも行っています。



▲施設 外観



▲地域交流 竹田秋祭り

## その人らしい在宅生活を支援

### 立雲の郷居宅介護支援事業所

介護支援専門員（ケアマネジャー）が、利用者とご家族のご意見を伺いながら丁寧に介護保険利用のために必要な手続きやサポートを行います。

## その他の事業

- ・介護予防認知症対応型通所介護
- ・介護予防訪問看護
- ・短期利用共同生活介護
- ・共用型通所介護

# 浜坂温泉保養荘

くつろぎの宿 ~癒しのひとときを提供します~



〒669-6702 美方郡新温泉町浜坂775  
TEL 0796-82-3645 FAX 0796-82-3647

E-mail info\_hamasaka@hwc.or.jp  
<http://www.hamasaka-ni.com/>



JR山陰本線「浜坂」駅下車、車で10分  
特急バスで大阪・神戸から約4時間



▲施設外観写真

事務職員  
上田 広大

## 職員 Voice

  
浜坂温泉保養荘は日本海を望む自然に囲まれた、事業団唯一の保養施設です。館内はバリアフリーを重視した設計となっており、車イスをご使用の方のみならず、高齢の方にも安心してご利用いただける優しい宿となっています。

また、季節毎の食材にも恵まれた土地であり、四季折々のお食事にご満足いただけることと思います。是非お立ち寄りいただき、新温泉町の魅力に触れていただければ幸いです。

## その他の事業

・要援護者・介護者の集い（機能訓練事業）・感謝デー

## バリアフリー対応 「すべての人」にやさしい宿

障害者やその家族をはじめ、誰もが気軽に宿泊・休憩できる施設です。館内にはスロープや手すりが整備され、車いすのまま入室できる部屋やリフター付きの介助浴室等があり、障害者のみならず高齢者にもやさしいバリアフリー設計になっています。卓球等スポーツのできるトレーニング棟や自炊ができる台所付きの長期滞在棟4室（湯治の宿「小春日」）もあります。



▲介助浴室

## 真のくつろぎを 浜坂温泉

国民温泉保養地に指定されている「浜坂温泉」にある当荘の温泉は、源泉地から配湯されており湯量が豊富です。浴用の適応症は、リウマチ性疾患・運動器障害・創傷・慢性疾患などに効能がある、自慢の温泉です。また、世界ジオパークネットワークに認定された山陰海岸ジオパーク内に位置しており、雄大な大自然の中で心身ともに癒し、リフレッシュしていただけます。

施設概要・チェックイン…午後3時 チェックアウト…午前10時  
・駐車場…無料（30台）

施設設備・研修室（2室）・トレーニング室・カラオケルーム・サウナ室  
・食堂・喫茶コーナー・売店

温泉・泉質…ナトリウム、カルシウム、塩化物泉  
・効能…リウマチ性疾患、運動器障害・創傷など

アメニティ 浴衣・陣羽織・バスタオル・フェイスタオル・歯ブラシ  
※浴室にシャンプー・リンス・ボディソープ・石鹼がございます。



▲街並みを一望できる大浴場



▲長期滞在棟

## 障害者更生センター

宿泊定員 80名（和室14室、洋室2室、和洋室7室）

概要  
総合リハビリ  
テーションセンター

西播磨総合リハビリ  
テーションセンター

障害児者施設

児童施設

高齢者施設

その他施設

# 施設の位置図



高齢の方、障害のある方が  
乗っておられます

法定速度を守っています

**お先にどうぞ**

(社福)兵庫県社会福祉事業団

## 3つの約束

守ります

法定速度を守ります



ゆずります

横断歩道では歩行者優先の運転を行います。



やさしい

ゆとりをもった運転、  
やさしい運転を心掛けます



## お問い合わせ先

社会福祉法人  
**兵庫県社会福祉事業団**

〒651-2134 神戸市西区曙町1070 (総合リハビリテーションセンター内)  
TEL(078)929-5655(代表) FAX(078)929-5688  
URL <http://www.hwc.or.jp/> E-mail:[info@hwc.or.jp](mailto:info@hwc.or.jp)

